



## ラリー北海道大会組織委員会

### Rally Hokkaido Organising Committee

〒003-0022

北海道札幌市白石区南郷通 19 丁目南 4-9

ウェブサイト: [www.rally-hokkaido.com](http://www.rally-hokkaido.com)

Eメール: [info@rally-hokkaido.com](mailto:info@rally-hokkaido.com)

Tel: +81-(0)11- 864-2003 Fax: +81-(0)11-864-1182

この書類は案内書として作成されており、規則的な効力はありません。特別規則書、公式通知にて規定された場合はそちらに従ってください。規則については、FIA 国際モータースポーツ競技規則 (FIA International Sporting Code)、FIA 地域ラリー選手権競技規定 (FIA Resional Rally Championship Regulations)、JAF 国内競技規則 (JAF National Sporting Regulations)、ラリー北海道の特別規則書および公式通知に従ってください。

## 警 告

選手、チーム、メディア、及び関係者全ては日本の交通法規を遵守しなければなりません。法令遵守の原則に則り、大会主催者は以下について警告します。

- 「FIA 地域ラリー選手権規定 20.4 条」に則り、交通違反者に対しては厳格に罰則を適用します。
- 違反者の来年以降のエントリーを受け付けない場合があります。
- 大会期間中、交通違反が発生した場合、大会の継続や今後の開催に重大な影響を与える可能性があります。

以上

海外からお越しになる方へ

日本には国際基準とは異なる交通規則が存在します。しかしそれらは厳密に遵守されなくてはなりません。特に下記には注意してください。

全体的に道路標識は国際基準と合致していますが、「止まれ」のサインだけは異なります。形状は逆三角形です（海外の「Give Way」標識に似ています）。

すべての車両は踏み切りで必ず停止しなくてはならず、通過する前に電車が来ていないことを確認しなければなりません。

特に標識で規制されていない場合は、町の中心部は時速 40km 以内で、その他の地域は時速 60km 以内で走行しなくてはなりません。高速道路の最高速度は、状況にもよりますが、時速 70km です。

また、海外からお越しになる方は、一般道を運転するのに日本で有効な免許証、および国際免許証について理解していません。国際免許証は「1949 年ジュネーブ交通条約」下で発行されたものでなければならず、国際免許証の表紙に「1949 年ジュネーブ交通条約」と明記されています。ドイツ、フランス、スイス、イタリア、ベルギー、台湾の免許証所持者は JAF で免許証の翻訳が必要になります。その翻訳したものと免許証を同時に所持することで、ジュネーブ条約下で発行された国際免許証と同じ効力を持ちます。以上の免許証以外を所持している方は外国免許証を日本免許に切り替える「外免切替」が必要になります。

外面切替の詳細に関しては、以下のウェブサイトをご覧ください：

<http://www.jaf.or.jp/e/switch.htm>

詳細については第 8 章をご覧ください。

## 目次

1 はじめに 歓迎の挨拶/ 大会概要	4	12 レッキ	19
1.1 帯広 米沢市長よりご挨拶	4	12.1 レッキ受付	19
1.2 大会概要	5	12.2 レッキに関する規則及び指示	19
1.3 十勝地方について	6	12.3 使用推奨道路	19
2 オーガナイザーの連絡先	7	13 公式車検 /シーリング及びマーキング	20
2.1 大会事務局	7	13.1 日時及び場所	20
2.2 主要競技役員	7	13.2 公式車検前の準備	20
2.3 ラリーHQ	9	13.3 公式車検場へのルート	20
2.4 メディア事務局	9	13.4 再車検	21
2.5 メディアセンター	9	14 シェイクダウン	21
3 プログラム	10	15 セレモニースタート及びラリーショー	21
3.1 大会開始前のスケジュール	10	15.1 日時及び場所	21
3.2 大会期間中のスケジュール	10	15.2 プログラム、進行の手順	21
4 エントリー	12	16 フィニッシュ	23
4.1 FIA タイトル	12	16.1 日時及び場所	23
4.2 エントリーパッケージ	12	16.2 プログラム、進行の手順	23
4.3 パス及び書類の追加注文	12	17 PR イベント及び入場制限	27
5 サービスパーク及びリモートサービス	13	18 メディア	28
5.1 サービスパークについて	13	18.1 大会前の連絡先	28
5.2 サービスパーク内施設	14	18.2 メディア登録の手順と締切	28
5.3 サービスパークに関するガイドライン	14	18.3 大会中の連絡先	28
6 無線	14	18.4 メディア受付	28
7 燃料 / タイヤ	15	18.5 メディアセンター	29
8 車両と部品の日本への持ち込み	15	18.6 メディアコンファレンス	29
8.1 日本の法律 / 通関手続き	15	18.7 各メディア報道	29
8.2 車両に関わる規制	16	19 クレデンシャル及び車両通行証	30
8.3 日本国内を運転する際の条件	16	19.1 クレデンシャル	30
8.4 交通法規の違い	16	19.2 車両通行証	31
9 ヘリコプター	17	20 医療及び安全サービス	32
9.1 登録申請手続き/ インフォメーション	17	21 総合案内	33
9.2 国内ヘリコプター会社	17	21.1 概要	33
10 ホスピタリティー	17	21.2 車両レンタル - 乗用車、トラック	34
11 ホテル / 宿泊施設の予約について	18	21.3 航空会社	34
		21.4 コピーサービス	35

# Rally 18-20 Sep. 2015 Hokkaido



21.5 電話	35
21.6 警備会社	36
21.7 タクシー	36
21.8 ビジネスディレクター	36
21.9 レストランガイド	37

## 付則 39

### 付則 A アイテナリー

付則 A.1 アイテナリー	40
付則 A.2 過去のラリー北海道との比較	43
付則 A.3 レッキスケジュール	44

### 付則 B マップ

付則 B.1 ルートマップ	46
付則 B.2 帯広市マップ	47

### 付則 C ロードブック

付則 C.1 とかち帯広空港 ~ JR 帯広駅	49
付則 C.2 HQ ~ 北愛国サービスパーク	51
付則 C.3 HQ ~ 車検場	53
付則 C.4 サービスパーク ~ 車検場	55
付則 C.5 リモートリフューエルとサービス	58

### 付則 D 図面とレイアウト

付則 D.1 北愛国サービスパーク	62
付則 D.2 陸別サービス	63
付則 D.3 車検場	64
付則 D.4 HQ とメディアセンター	65
付則 D.5 HQ&メディアセンター駐車場	66
付則 D.6 スタート及びフィニッシュ会場	67

### 付則 E Forms

レッキ車両登録申込書	68
サービス員及び車両登録申込書	69

## 1. はじめに 歓迎のご挨拶 / 大会概要

### 1.1 帯広市長より歓迎のご挨拶

「ラリー北海道2015」の開催にあたり、帯広市民を代表して選手や関係者、観客の皆様を心から歓迎いたします。

十勝の秋空の下を駆け抜ける FIA アジア・パシフィックラリー選手権及び JAF 全日本ラリー選手権が併催され、ラリー北海道となってから、今年で14回目の開催となります。

昨年は、約4万8千人の観客が、ラリー北海道の各会場を訪れました。今年の大会では、ラリーコースが池田町に増設され、ラリーパークも足寄町が加わり拡大されます。ラリーの魅力の間近で味わえる場所が十勝管内に増えて行く事は、地域におけるラリーへの熱意の表れであり、心から嬉しく感じているところです。

ラリー北海道が日本のみならず世界各地から来られた皆様との素晴らしい出会いや、交流の場となるよう今年も地域を挙げて、ラリーファンはもちろん、ドライバーやラリー関係者をはじめ訪れた人々をおもてなしの心でお迎えいたします。

さて、十勝では「フードバレーとかち」を合言葉に地域の自然や環境、農業、そして食といった全国に誇れる魅力を国内外に発信しております。こうした自慢の「食」や秋の景観を大いに満喫していただき、「十勝に来て良かった」と感じていただける良き思い出の地となりますことを願っております。

結びになりますが、本大会が安全に運営され、これまで以上にラリーの醍醐味を味わえる盛大な大会となりますとともに、参加者各位のご健闘を心から祈念申し上げます。

帯広市長  
米沢 則寿



## 1.2 大会概要(ラリー北海道概史)

日本で FIA アジア・パシフィックラリー選手権が開催されるのは、初開催の 2002 年から今年で 14 回目になります。4 年前より 10 周年を記念しまして、帯広駅前にあるモニュメントに歴代優勝ドライバー & コ・ドライバーの名前が入ったプレートが掲げられています。2003 年には世界ラリー選手権 (WRC) 候補イベントとして、また 2004 年にはラリー・ジャパンと併催して開催されました。2005 年よりラリー・ジャパンから再び独立してラリー北海道の名称となり、JAF 全日本ラリー選手権を併催する国内で唯一の FIA 選手権の国際ラリー大会として開催を続けています。

今年は昨年より 1 週早い 9 月の中旬の開催となります。北海道十勝地方の 9 月中旬の朝夕は初秋の気候で、平均降水量は若干多くなります。9 月の平均気温は 16℃前後です。朝夕は冷えますが、昼間は太陽の恵みを感じられます。また、日照時間は午前 5 時 10 分頃の日の出からおよそ 12 時間あります。

アイテナリーは、今年は新たに池田町の SS IKEDA が加わりました。今年のギャラリーステージは RIKUBETSU、OBIHIRO、HONBETSU、OTOFUKE、PAWSE KAMUY(ASHORO)の 5 箇所が設定されています。

ラリーHQ 及びメディアセンターは昨年同様、帯広市の明治北海道十勝オーバルに隣接した管理棟に設置します。サービスパークは今年も世界ラリー選手権 (WRC) ラリージャパンでも使用されていた北愛国交流広場に設定します。また、昨年同様、Leg1 で使用する RIKUBETSU でサービスを行います。

この大会歴代勝者は以下の通りです：

2014 Winner	
Driver	Jan KOPECKY (CZE)
Co-driver	Pavel DRESLER (CZE)
Entrant	TEAM MRF
Vehicle	Skoda FABIA S2000



Year	Driver	Co-driver	Entrant	Vehicle	Gp/Cl
2013	Gaurav GILL (IND)	Glenn MACNEALL (NZ)	TEAM MRF	Skoda Fabia S2000	RC2
2012	Toshihiro ARAI (J)	Dale Jay MOSCATT (AUS)	Team Arai (J)	Subaru Impreza WRX STi 4Door	R4
2011	Toshihiro ARAI (J)	Daniel BARRITT (GB)	Subaru Team Arai (J)	Subaru Impreza WRX STi	R4
2010	Toshihiro ARAI (J)	Daniel BARRITT (GB)	Subaru Team Arai (J)	Subaru Impreza WRX STi	N4
2009	Cody CROCKER (AUS)	Ben ATKINSON (AUS)	Motor Image Rally Team (SGP)	Subaru Impreza WRX STi	N4
2008	Toshihiro ARAI (J)	Glenn MACNEALL (NZ)	Subaru Team Arai (J)	Subaru Impreza WRX STi	N4
2007	Cody CROCKER (AUS)	Ben ATKINSON (AUS)	Motor Image Rally Team (SGP)	Subaru Impreza WRX STi	N4
2006	Toshihiro ARAI (J)	Tony SIRCOMBE (NZ)	Subaru Rally Team Japan (J)	Subaru Impreza WRX STi	N4
2005	Katsu TAGUCHI (J)	Mark STACEY (AUS)	MRF Tyres (IND)	Mitsubishi Lancer Evo VIII	N4
2004	Karamjit SINGH (MAL)	Allen OH (MAL)	Team Proton Pert Malaysia (MAL)	Proton PERT	N4
2003	Toshihiro ARAI (J)	Tony SIRCOMBE (NZ)	Subaru Production Rally Team (J)	Subaru Impreza	N4

## 1.3 十勝地方について

北海道は日本列島の最北に位置し、人口は約 560 万人です。人口密度は 67 人/km<sup>2</sup> であり、全国平均の 342 人/km<sup>2</sup> や東京都の 5629 人/km<sup>2</sup> と比べて、あまり人口が密な地域ではありません。また、多くの森林、山々、農業地帯が広がる豊かな地域です。

北海道は、イタリアの北方やフランスとほぼ同緯度に位置しています。しかし、南太平洋海流の影響を受けるため、冬には長期にわたり寒さが厳しくなります。日本は夏に台風の影響を多く受けますが、北海道はもっともその影響を受けることが少ない地域です。

十勝の田園風景は、アメリカ合衆国北部の州に似通ったところがあり、また、ラリー北海道のスペシャルステージをウェールズのステージに例える人々もいます。土地は比較的起伏が少なく、多くは農業に使用されています。山脈が南北に走り、北海道を東と西に分けています。北海道の中央部から西にも山脈があり、これら二つの山脈により、十勝地方の天候は比較的安定しています。ラリーで使用するコースの多くは十勝平野にあり、そのうちの何本かは山脈の麓にあります。山地ではありません。

北海道は、比較的新しい地域で、約 200 年前に本州から渡ってきた人により開拓されました。開拓以前は、この地区にはシベリアからカムチャッカ半島を下って来たアイヌと呼ばれる先住民のみが居住していました。その

影響で北海道の多くの地名の語源はアイヌ語であり、ラリー北海道のステージ名の一部はアイヌ語を基に決定されました。

サービスパークが設置される帯広市は人口約 17 万人の都市です。帯広市は十勝地方の商業中心都市であり、町並みは近代的で、ホテルやレストランも数多くあります。道路は整備され、日本語・英語で書かれた標識がついています。中心地点からの方角と距離によって道路に名称がつけられており、例えば人気のあるレストラン「十勝農園」の住所は、西 1 条南 9 丁目 6 となっています。

十勝の人々の多くはモータースポーツが大好きです。この地域では 2001 年から国際ラリーが開催され、2004 年から 2007 年まで 4 年間、WRC が開催されました。そのため地元の人々は日本で最もラリーを理解し、支援、協力する人々でもあります。

帯広市の地図は付則 B でご覧ください。



## 2. オーガナイザーの連絡先



### 2.1 大会事務局、Eメール&ウェブサイト

ラリー北海道大会事務局  
〒003-0022  
北海道札幌市白石区南郷通 19 丁目南 4-9 邦明ビル

Tel: 011-864-2003  
Fax: 011-864-1182  
Eメール: info@rally-hokkaido.com  
ウェブサイト: www.rally-hokkaido.com

### 2.2 主要競技役員

#### 審査委員会

	Mr. Steven Kennedy		Mr. Indradjit Sardjono
	FIA 審査委員長		FIA 審査委員
	sakennedy@xtra.co.nz		indradjits@gmail.com
	080-2876-8952		080-2876-8953
	ニュージーランド		インドネシア
	仲野 次郎		
	ASN(JAF 派遣) 審査委員		
	nakano-j@agate.plala.or.jp		
	090-3127-8038		
	日本		

#### FIA オブザーバー及びデリゲート

	Mr. Indradjit Sardjono		Mr. Julian LEACH
	FIA オブザーバー		FIA テクニカルデリゲート
	indradjits@gmail.com		julian@motorsport.org.nz
	080-2876-8953		080-2876-8954
	インドネシア		ニュージーランド

#### 主要役員

	田畑 邦博		槇田 龍史
	大会組織委員会委員長		競技長
	tabata-p@rally-hokkaido.com		makita@rally-hokkaido.com
	090-3138-9732		090-3117-4789
	言語：日本語		言語：日本語
	Mr. Dmitry (Dima) KRIVTSOV		永井 真
	副競技長		競技長補佐(リザルト)
	dima@rally-hokkaido.com		nagai@rally-hokkaido.com
	090-2077-6302		090-3119-8487
	言語：ロシア語、英語、日本語		言語：日本語、英語

	<p>中田 省吾 競技長補佐(コース) nakata@j-is.jp 090-1527-6926 言語：日本語</p>		<p>大橋 登美雄 事務局長 ohashi@planning-for.co.jp 090-3117-3671 言語：日本語</p>
	<p>野田 健 医師団長  090-8275-9705 言語：日本語</p>		<p>米澤 章 救急委員長 yonezawa@rally-hokkaido.com 090-3110-0896 言語：日本語</p>
	<p>Mr. Peter MACNEALL コンペティターリレーション役員(CRO) info@rally-hokkaido.com (Attn Peter) 080-2876-8955 言語：英語</p>		<p>小寺 俊策 コンペティターリレーション役員(CRO) cro@jcom.home.ne.jp 090-6921-9881 言語：日本語、英語</p>
	<p>河野 功 メディアオフィサー media@rally-hokkaido.com 090-3407-3364 言語：日本語、英語</p>		<p>石川 和男 技術委員長 cswxt639@yahoo.co.jp 090-3111-9306 言語：日本語</p>
	<p>酒井 紀之 サービスパークコーディネーター info@rally-hokkaido.com 090-3018-7927 言語：日本語</p>		<p>山田 堅一 リグループコーディネーター info@rally-hokkaido.com 090-3116-0216 言語：日本語</p>
	<p>新井野 美恵子 セクレタリー niino@homei-gr.com 011-864-1131 言語：日本語、英語</p>		<p>三上 清春 イベントセクレタリー mikami@homei-gr.com 090-3112-2095 言語：日本語</p>
	<p>小池 治郎 イベントセクレタリー koike@homei-gr.com 090-7510-5117 言語：日本語</p>		<p>田畑 弘美 イベントセクレタリー hiromi@homei-gr.com 011-864-2003 言語：日本語</p>

## 2.3 ラリーHQ の連絡先及び北愛国サービスパーク、陸別サービス

ラリーHQ  
〒080-0856  
北海道帯広市南町南7線56番地7  
明治北海道十勝オーバル管理棟内  
Tel: 0155-67-0460 Fax: 0155-67-0455



ラリーHQ とメディアセンターは 2011 年から帯広の森スケート場（十勝オーバル）の管理棟内に設置されます。2009 年に完成しました十勝オーバルに隣接した形で、スケートワールドカップにおいてはメディアセンターとして使用されました。メインサービスパークは愛国町の北愛国交流広場に、もう1つのサービスエリアは陸別町の陸別サーキットに隣接されます。北愛国サービスパーク、陸別サービス及びHQの位置については付則 B の地図をご参照ください。

### ラリーHQ 及び競技事務局の開設時間

9月16日	水曜日	09時00分～19時00分
9月17日	木曜日	08時00分～19時00分
9月18日	金曜日	06時30分～22時00分
9月19日	土曜日	05時30分～22時00分
9月20日	日曜日	04時30分～21時00分
9月21日	月曜日	09時00分～12時00分

## 2.4 メディア事務局、Eメール&ウェブサイト

メディアオフィサー： 河野 功

ラリー北海道大会事務局 メディア  
〒003-0022  
北海道札幌市白石区南郷通19丁目南4-9 邦明ビル

Tel: 011-864-2003  
Fax: 011-864-1182  
Eメール: [media@rally-hokkaido.com](mailto:media@rally-hokkaido.com)  
ウェブサイト: [www.rally-hokkaido.com](http://www.rally-hokkaido.com)

メディアに関する詳細につきましては、セクション18をご参照ください。

## 2.5 メディアセンターの連絡先

メディアセンター  
〒080-0856  
北海道帯広市南町南7線56番地7  
明治北海道十勝オーバル管理棟内  
Tel: 0155-67-0456 Fax: 0155-67-0456



## 3. プログラム



### 3.1 大会期間前のスケジュール

8月28日	金曜日	ラリーガイド2の発行	www.rally-hokkaido.com
10時00分		エントリー締切	大会事務局
18時00分		コ・ドライバーの詳細の登録締切	大会事務局
18時00分		備品およびパスの追加注文締切	大会事務局
18時00分		ヘリコプター登録締切	大会事務局
9月3日	木曜日	ポンプ燃料発注締切日	大会事務局
18時00分		メディア登録申請締切	大会事務局
9月10日	木曜日	シードエントリーリストの発行	www.rally-hokkaido.com
10時00分		サービスパークレイアウト及びサービススペースの公示	www.rally-hokkaido.com
18時00分			
9月13日	日曜日	ロードブックおよびルートマップの発行	大会事務局
10時00分			

### 3.2 大会期間中のスケジュール

9月14日	月曜日	各チームへのサービスパークオープン及びコンテナ搬入	北愛国サービスパーク
09時00分			
9月16日	水曜日	ラリーHQ 開設	十勝オーバル管理棟
09時00分		ラリーHQ 開設時間	ラリーHQ
09時00分~19時00分		公式掲示板	ラリーHQ 入口横
09時00分~		参加確認及びサービス受付、レッキ受付	ラリーHQ
13時00分~19時00分		車検スケジュールの公示	公式掲示板
09時00分		メディアセンター開設時間	HQ 横、メディアセンター
13時00分~19時00分		メディア受付開始	メディアセンター入口
13時00分			
9月17日	木曜日	ラリーHQ 開設時間	ラリーHQ
08時00分~19時00分		メディアセンター開設時間	メディアセンター
08時00分~19時00分		レッキ	レッキスケジュール参照
09時00分~18時00分		車検及びマーキング、シーリング	スーパーピット中央店
08時30分~19時00分		ウェルカムパーティー	北愛国サービスパーク
19時30分~			

9月18日	金曜日
-------	-----

06時30分~22時00分	ラリーHQ 開設時間	ラリーHQ
06時30分~22時00分	メディアセンター開設時間	メディアセンター
07時00分~12時00分	レッキ	レッキスケジュール参照
08時30分~12時30分	車検及びマーキング、シーリング	スーパーピット中央店
12時00分~13時00分	シェイクダウン	SATSUNAI RIVER SSS
13時30分	第1回大会審査委員会	審査委員会室
14時30分	プレメディアコンファレンス	メディアセンター
15時00分	Leg 1 スタートリストの公示	公式掲示板
15時45分	ラリーショー	北愛国サービスパーク
16時45分	セレモニアルスタート	北愛国サービスパーク
17時37分	Leg 1A スタート	北愛国サービスパーク

9月19日	土曜日
-------	-----

05時30分~22時00分	ラリーHQ 開設時間	ラリーHQ
05時30分~22時00分	メディアセンター開設時間	メディアセンター
06時00分	Leg 1B スタート	北愛国サービスパーク
21時00分	Leg 2 スタートリストの公示	公式掲示板

9月20日	日曜日
-------	-----

04時30分~21時00分	ラリーHQ 開設時間	ラリーHQ
04時30分~21時00分	メディアセンター開設時間	メディアセンター
05時00分	Leg 2 スタート	北愛国サービスパーク
17時30分	ラリーフィニッシュ及び表彰式 (全日本は 14 時 56 分~ 予定)	北愛国サービスパーク
18時00分	再車検 (全日本は 15 時 30 分~ 予定)	スーパーピット中央店 (全日本は北愛国サービスパーク)
18時30分~	ファイナルメディアコンファレンス (全日本は 16 時 00 分~ 予定)	北愛国サービスパーク
19時45分	暫定結果公示 (全日本は 17 時 00 分~ 予定)	公式掲示板

9月21日	月曜日
-------	-----

09時00分~12時00分	ラリーHQ 開設時間	ラリーHQ
09時00分~12時00分	メディアセンター開設時間	メディアセンター
10時00分	リザルト CD 発行	ラリーHQ
12時00分	ラリーHQ、メディアセンター閉設	ラリーHQ

## 4. エントリー

### 4.1 FIA タイトル

2015 FIA Asia-Pacific Rally Championship for Drivers and Co-drivers  
 2015 FIA Asia-Pacific Rally Production Car Cup for Drivers and Co-drivers  
 2015 FIA Asia-Pacific Rally Cup for Manufacturers  
 2015 FIA Asia-Pacific Rally Junior Cup  
 2015 FIA Asia-Pacific 2WD Rally Cup for Drivers, Co-drivers and Manufacturers  
 2015 FIA Asia Rally Cup for Drivers and Co-drivers  
 2015 FIA Asia-Pacific Rally Cup powered by Würth

#### 4.1.1 Asia-Pacific Rally Championship タイトル

Team trophy

#### 4.1.2 JAF タイトル

2015 年 全日本ラリー選手権

### 4.2 エントリーパッケージ

品目	APRC&アジアカップ 登録選手	APRC&アジアカップ 一般参加者	全日本ラリー選手権 参加者
ラリーガイド 1	ウェブサイトより ダウンロード可能	ウェブサイトより ダウンロード可能	ウェブサイトより ダウンロード可能
特別規則書	ウェブサイトより ダウンロード可能	ウェブサイトより ダウンロード可能	ウェブサイトより ダウンロード可能
ラリーガイド 2	ウェブサイトより ダウンロード可能	ウェブサイトより ダウンロード可能	ウェブサイトより ダウンロード可能
ロードブック	2	1	1
ルートマップ	2	1	1
公式プログラム	4	1	1
リザルト CD	1	1	1
競技者パス	2	2	2
サービスクルーパス	8	4	4
ゲストパス	4	-	-
サービス車両通行証	2	2	2
補助車両通行証	1	-	-
サービスパークスペース (北愛国サービスパーク)	15x10m	7.5x5m	7.5x5m

### 4.3 パス及び書類の追加注文

上記のパス及び書類の追加注文は、大会事務局にお問合せください。  
 ラリーガイド 1 の付則に注文用紙がございます。

## 5. サービスパーク及びリクベツサービス

### 5.1 サービスパークについて

サービスパークはリクベツサービスを含め2箇所です。メインサービスパークは北愛国交流広場、もう一ヶ所のリクベツサービスは陸別町の陸別サーキットに隣接したエリア設置されます。北愛国サービスパーク及びリクベツサービスとも会場の路面はグラベルです。

サービススペースの配置は、9月10日(木曜日)18:00にラリー北海道公式ウェブサイト(<http://www.rally-hokkaido.com/jp/>)で公示いたします。

北愛国サービスパークの開設は9月14日(月)09時00分です。

#### 5.1.1 北愛国サービスパーク

北愛国サービスパークアクセスおよびクローズド時間(時間厳守)

9月14日	月曜日	09時00分~18時00分
9月15日	火曜日	08時00分~18時00分
9月16日	水曜日	08時00分~20時00分
9月17日	木曜日	07時00分~20時00分
9月18日	金曜日	05時30分~23時00分
9月19日	土曜日	05時00分~00時00分
9月20日	日曜日	04時00分~20時00分
9月21日	月曜日	08時00分~12時00分

北愛国サービスパークの夜間警備は9月17日(木)20時00分~9月20日(日)19時00分まで行われません。9月17日(木)以前の管理は各チーム、各自で管理してください。(主催者は、責任を持ちません。)

参加者は、北愛国サービスパークの指定エリア内に限り、Auxiliary Vehicles(補助車両)を駐車することができます。それ以外の車両は、サービスパークに隣接している一般駐車場に駐車しなければなりません。1参加者につき2枚のサービス車両プレートが支給されます。追加の補助車両用プレートは10,000円で注文することができます。

#### 5.1.2 陸別サービス

陸別サービスアクセス時間

9月19日 土曜日 06時30分~16時00分

参加者は、陸別サービスの指定エリア内に駐車できない車両及びAuxiliary Vehicles(補助車両)、それ以外の車両についてサービスパークに隣接している専用駐車場に駐車しなければなりません。

## 5.2 サービスパーク内施設

### 一般施設

施設	北愛国サービスパーク	陸別サービス
公衆トイレ	3	2
全体照明	1	-
一般警備	1	-
給水栓	1	1

## 5.3 サービスパークに関するガイドライン

- 9月18日～20日の間サービスパーク内にアクセスする際は、サービス及び補助車両通行証等の車両通行証を助手席側のフロントガラス上部に**必ず貼付**しなければなりません。貼付けていない場合、**管理エリアには入場できません**。
- 9月18日(金)～ サービスパーク内の通路は一方通行路が多くありますのでご注意ください。また、サービスカーの入場口は選手が出入りする時間帯は一般入場口からとなります。
- サービスパーク内通路は車両通行証を提示した車両であっても駐車、停車を禁止します。隣接する補助車両駐車場に駐車してください。
- リグループエリアにサービス車両及びチーム関係者車両の駐車は絶対にしないでください。
- スペクテーターエリアを除き、サービスパーク内全域ではクレデンシャルパスを身に付けてください。指定された各チームエリア、作業エリア等はクレデンシャルパスが無ければ入場はできません。
- 車両通行についてはマップに指示されている方向に従ってください。サービスパーク内を車両で移動する際には、時速30km以内で走行マーシャルの指示に従ってください。
- サービスパーク内において各チームエリアで発生するゴミは、参加者の責任で持ち帰り等も含め処理してください。大会終了後にチームエリアに残されたゴミはそのチームにゴミ処理料を請求します。
- 全ての電源ケーブルおよび配電盤は既存の照明用のもので、サービスパークコーディネーターの許可がない限り、使用する事はできません。
- サービスパークの規則に関しては、FIA 地域ラリー規則、第48条及び49条、50条、52条をご参照ください。フレキシサービスの規則については2015FIA 地域ラリー選手権競技規定第51条及びV4をご覧ください。

## 6. 無線

日本での無線の使用は、厳しく規制されています。無線装置の使用を希望する方は大会3ヶ月前までに大会事務局に申請する必要があり、本大会の受付は6月18日に締め切りました。

## 7. 燃料 / タイヤ

2015 ラリー北海道の特別規則書を参照。

## 8. 車両と部品の日本への持ち込みと運転に必要な手続き

### 8.1 日本の法律 / 通関手続き

日本国内での輸送にはかなりの費用がかかりますので、開催場所から最も近い苫小牧港まで海上輸送を利用することをおすすめします。海外からの持ち込み品については税関手続きが必要になります。苫小牧港からサービスパークまでのコンテナ輸送には、約3時間かかります。

通関手続きに必要な書類と注意点などは下記の通り；

#### (1) FIA カルネ

FIA カルネはラリーカー、レッキ車両、サービス車両などの海外で登録された車両が日本国内を走行する時に必ず必要になります。このカルネは当該車両登録国のASNから発行されます。なお、FIAカルネで通関をする際には、JAFが発行するカルネの証明書が必要になります。この証明書の取得については、オーガナイザーにお問合せ下さい。なお、カルネとこの証明書は、当該車両を使用中に警察などから提示を求められる場合があります。いつでも提示できるよう用意しておいて下さい。また、当該車両の登録国を問わず、公道を走る全ての車両は自賠責保険に加入していません。

**注意：ジュネーブ条約**（ジュネーブで1949年に締結された「道路交通に関する条約」）国以外の国から車両を輸入する場合は、例えFIAカルネを取得していても、日本に到着した時点で車検、及び日本国内での登録が必要になります。この車検と登録には時間と費用がかかります。

#### (2) ATA カルネ

ATAカルネは機材、部品、タイヤ、及び販促アイテムを持ち込む時、必要になります。ATAカルネで輸入された全ての品目はラリー後再輸出される必要があります。禁制品は例え一時的であっても輸入することは出来ません。

#### (3) PRO FORMA INVOICE

PRO FORMA INVOICEの使用に関しては、オーガナイザーもしくは個々の輸送会社にお尋ね下さい。

高圧ガスシリンダーなどの危険物や医療品の輸入に必要な特別認可を受ける際に、上記の書類提出が求められます。これらの輸入に関しては、各自で手続きをする必要があります。

車両及びその他の機材を輸入する方は、下記にありますラリー北海道オフィシャルフォワードールにお尋ね下さい。

株式会社栗林商会 苫小牧支社
053-0005 苫小牧市元中野町2丁目13-16
Tel : 0144-32-5018
Fax : 0144-36-6839
河野 純吾 : kouno@kurinet.co.jp
小林 克之 : kat-kobayashi@kurinet.co.jp

## 8.2 車両に係る規制 (運転免許証含む)

ラリー北海道に参加する車両は、道路運送車両法・道路交通法など日本の国内法規を遵守しなければならず、国際モータースポーツ競技規則付則 J 項あるいは JAF 国内競技車両規則（ライトポット、排気音量、etc）に合致していなければなりません。

日本で登録されていない車両は、以下の (a) (b) の書類が必要であり、車両に搭載しておかなければなりません。(c) は競技車両用にお勧めします。

(a) JAF から発行され、オーガナイザーから配布されたカルネの証明書類（翻訳されたもの）。この書類は車両の一時輸入を許可する効力があります。ラリーカーに関しては、エントリーフィーに含まれていますが、ラリーカー以外の車両に関しては、手数料がかかります。

(b) 自賠責保険の加入。ラリーカーに関しては、エントリーフィーに含まれています。ラリーカー以外の日本で登録されていない車両に関しては、約 6,500 円で加入することができます。

(c) ラリー保険。ラリーカーやレッキカーに対しこの保険をかけることをお勧めします。この保険には第三者賠償責任保険も含まれ、保険料はエンジンの大きさによりますが、約 20,000 円です。

当ガイド付則 D のエントリーブックレットに、車両の輸入に関するセクションがあります。上記の(b)と(c)の書類には、車両について詳細にご記入ください。

## 8.3 日本国内を運転する際の条件

海外から入国する者が日本国内で運転する為には日本の運転免許証、もしくは公道を運転するのに有効な国際免許証を所持しなくてはなりません。国際運転免許証は 1949 年に締結されたジュネーブ条約下で発効されたもののみが有効で、免許証の表紙にその事が明記されていなくてはなりません。詳細に関してはオーガナイザーにお問合せ下さい。

ドイツ、フランス、スイス、イタリア、ベルギー及び台湾で発行された免許証を所持している者は JAF による翻訳が必要になります。この翻訳した物と免許証を同時に携帯することで、ジュネーブ条約下で発行された国際運転免許証と同じ効力を持ちます。上記以外の免許証を所持している者は、実技試験を受けるかもしくは外免切替を求められます。

外免切替の詳細についてはこちらのウェブサイトをご覧ください。: <http://www.jaf.or.jp/e/switch.htm>

## 8.4 交通法規の違い

<日本語版では省略します>

## 9. ヘリコプター

### 9.1 登録申請手続き／インフォメーション

ラリーのサポート、取材、観戦等を目的としてヘリコプターを使用する場合は、オーガナイザーに登録しなければなりません（有料）。ラリーコースの上空は航空法により管理されています。また、このエリアにおける飛行は登録された航空機のみが許可されます。

本大会の受付は8月28日に締め切りました。

スペシャルステージ及びサービスパークの着陸地点およびGPSポイントの一覧表は後日お知らせします。

登録した航空機のパイロットは、パイロットブリーフィングに出席することが義務付けられています。

### 9.2 国内ヘリコプター会社の連絡先

朝日航洋株式会社	北海道航空株式会社
Tel: 011-782-0603	Tel: 011-782-1247
Fax: 011-783-5286	Fax: 011-780-2711
HP: <a href="http://www.aeroasahi.co.jp">www.aeroasahi.co.jp</a>	HP: <a href="http://www.hokkaido-koku.co.jp">www.hokkaido-koku.co.jp</a>

## 10. ホスピタリティー

コーポレートホスピタリティーについては、下記の担当者にお問い合わせください。

担当: 新井野 美恵子  
Tel: 011-864-1131  
Fax: 011-864-1182  
Email: [niino@homei-gr.com](mailto:niino@homei-gr.com)

## 11. ホテル / 宿泊施設の予約について

### 11.1 予約に関するお問合せ

今年のエントリーパッケージにドライバーおよびコ・ドライバーのホテル宿泊料金は、含まれておりません。宿泊は各自手配願います。なお、海外エントリーに関しては大会事務局で予約のお手伝いを致します。

帯広市街および付近には多くのホテルがあります。インターネットで検索する場合には、「帯広」、「十勝川」と入力してみてください。また、帯広市内のホテルは、下記のウェブサイトもご参照ください。

<http://www.obihiro-yado.com/>

ホテルとの連絡が困難な場合、あるいはオーガナイザーに宿泊予約の協力を希望する場合、大会事務局にお問合せください。

## 12. レッキ

### 12.1 レッキ受付

日時: 9月16日(水曜日) 13時00分~19時00分  
場所: ラリーHQ

レッキ受付は、参加確認と共に行われます。参加確認の日程・時間につきましては、チーム毎に時間を振り分けます。参加者は、ラリーガイド1付則Dのエントリーブックレットにご希望の時間をご記入ください。



### 12.2 レッキに関する規則及び指示

レッキ規則全般に関してはFIA地域ラリー選手権競技規定、第25条及びラリー北海道特別規則書第9条をご参照ください。

レッキは付則A.3のスケジュールに従って行ってください。参加車は3グループに分かれます。車両番号1~15番までがグループA、その他のAPRC、アジアカップ参加者はグループB、そして全日本ラリー選手権参加者グループとなります。

レッキ受付はレッキ開始前に済ませてください。レッキの受付の際に、コンペティターにレッキサインカード及び車両識別カード(パス)をお渡しいたします。レッキの間、車両識別カード(パス)を左リアサイドのウィンドウに貼付ください。レッキサインカードはステージを2回走行するのに有効です。各ステージのスタート時にオフィシャルのサインを受けてください。

各クルーは、各スペシャルステージを2回まで走行できます。競技ルートと同じ方向に走行してください。スペシャルステージが重複されているコースの走行回数は2回までといたします。

レッキの間、参加者は交通法規を厳守しなければなりません。常に、他の道路利用者の安全と権利を尊重してください。オフィシャルが、レッキ中の参加者の行為を目視、計測機器、写真、またはビデオ等によって監視することがあります。いかなる違反も審査委員会に報告され、スタート不可までの罰則を課す場合があります。

レッキ中に走行する道路では、道路標識に表示されている速度制限を遵守してください。スピード違反は審査委員会に報告され、ペナルティーの対象になります。

使用タイヤは、量産されたアスファルト用タイヤとし、競技用タイヤの使用は禁止します。(APRC)

ガソリンスタンドおよびコンビニエンスストアの位置は、ルートマップ上にわかりやすく表記されています。ほとんどの店舗でクレジットカードをご使用いただけますが、日本では現金でのお買い物が一般的で望ましいとされています。

### 12.3 SS フィニッシュからスタートまでの使用推奨道路

使用推奨道路については、レッキ受付(参加確認)でレッキ指示書を渡します。

## 13. 公式車検 / シーリング及びマーキング

### 13.1 日時及び場所

日時: 9月17日(木曜日) 08時30分~19時00分  
9月18日(金曜日) 08時30分~12時30分  
場所: スーパーピット中央店  
住所: 帯広市西8条南9丁目10

参加者は、ラリーガイド1にありますエントリーブックレットに詳細に記入し、公式車両検査の希望時間を指定してください。指定がない場合は、オーガナイザーから時間を指定いたします。公式車両検査のスケジュールは、9月16日(水曜日)09時00分に公式掲示板にて公示いたします。



### 13.2 公式車両検査前の準備

参加者は、公示されたスケジュールに従って車検場の入り口に車両を止め、現場のオフィシャルの指示に従ってください。入り口付近が競技車両で混雑し、指定された時間に間に合わない場合は、チームメンバーが入り口付近にいるオフィシャルにその旨をお知らせください。ゼッケンナンバー、オーガナイザーの広告及びプレートを公式車両検査時まで貼付してください。貼付位置については、特別規則書をご参照ください。

以下の書類/品目を公式車両検査時にご持参ください:

- 公式車両検査シート: 参加確認時に配布
- 大会参加時の車両登録証 (日本登録車両のみ)
- モータースポーツ車両登録台帳 (The vehicles motorsport logbook) (持っているならば)
- ロールケージホモロゲーションシート
- 全ての更新内容が含まれた FIA 競技車両ホモロゲーションフォーム
- ヘルメット、レーシングスーツ、アンダーウェア、ソックス、バラクラバ、レーシングシューズ、グローブ、ハンス(JRCは強く推奨)

参加者は、FIA 国際競技規則の付則 J 項、第 252 条(プロダクションカーの一般規則)と第 253 条(安全装置)及び FIA 国際競技規則 L 項第 3 章ならびに FIA 地域ラリー選手権規定第 26 条、27 条及び 28 条、ラリー北海道特別規則書第 11 条をよく理解しておいてください。全日本ラリー選手権の参加者は、JAF 国内競技規則をご参照ください。

### 13.3 公式車両検査場へのルート

三洋興熱スーパーピット中央店の位置は、付則 B の帯広市周辺地図に表示されています。北愛国サービスパークの出口を左折し、更に左折し札内川を渡り、国道 236 号線との交差点(セブンイレブン/ホクレンスタンド角)を右折します。0.4km 先(ENEOS 角)を左折し道なりに 2.73km の交差点「西 5 南 19」(イオン)を左折。道なりに 1.58km 進むと「西 8 南 9」の交差点の左手奥に Mobil 石油の看板が目立つスーパーピット中央店あります。



## 13.4 再車検

三洋興熱スーパーピット中央店（公式車両検査と同じ場所）で行います(APRC)。JRC 車両は北愛国サービスパーク内(リフューエルエリア)で行います。再車検対象車両にはポディウム後のパルクフェルメ入口で告知します。オフィシャルの指示に従ってください。

## 14. シェイクダウン

北愛国サービスパークに隣接している SATSUNAI RIVER SSS で行います。

APRC 選手権/アジアカップに登録しているドライバー及びオーガナイザーが指名したドライバーの参加が義務付けられています。詳細は以下の通りです。

場所	SATSUNAI RIVER SSS
日時	9月18日 金曜日 12時00分 - 13時00分
ステージの距離	0.96km
サービス	北愛国サービスパーク
サービスパークからの距離	スタートまで 3.24Km

## 15. セレモニアルスタート及びラリーショー

### 15.1 日時及び場所

日時: 09月18日 金曜日 15時45分～16時20分  
場所: 北愛国サービスパーク

### 15.2 プログラム、進行の手順

セレモニアルスタートはラリーショーと併催されます。ラリーショーでは来場した観客に向けてドライバーとコ・ドライバーによるサイン会やアトラクションが催されます。ラリーショーの会場は、北愛国サービスパークで、終了後、同じ会場でセレモニアルスタートが行われます。ラリーショー及びセレモニアルスタートにおいては、ドライバーとコ・ドライバーは、ドライビングスーツを着用してください。



#### ラリーショー

観客向けのラリーショーを15時45分より16時20分まで行います。ラリーカーをポディウムとサービスエリアの間の道路(アスファルト)に移動して並べます。アッセンブリーエリア(サービスアウトのリーグループ)からオフィシャルの指示で車両を移動させてください。配置レイアウト及び移動タイミングは当日コミュニケーションにて発表致します。観客は展示エリアに入場でき、ラリーカーを間近で見ることができます。チームはプロモーション活動としてチームのスポンサーの看板やバナー等を各自展示エリアに掲げ、ラリーカー周辺を装飾し観客サービスを行うこともできます。ドライバー及びコ・ドライバーによるサイン会は、同所で行ってください。ラリーショー終了後、観客は道路から退出されます。

セレモニアルスタートのためにクルーは車両で待機してください。  
オフィシャルの指示でセレモニアルスタートに進みます。

## セレモニアルスタート

16時45分より開会式典が開始され、最初の車両は17時00分にポ  
ディウムをスタートします。  
スタート順は以下の通りです。



APRC 及びアジアカップ参加選手 リバースオーダー  
JRC 参加選手 ゼッケン順

ポディウムにて各チームは紹介プラカード(各自制作持参)を提示することができます。プラカードには、  
ゼッケンナンバー、ドライバー氏名、チームの国籍を必ず入れてください(スポンサー名及びロゴを入れて  
も構いません)。また、プラカードを持って案内する係はチーム員(女性・男性問わず仮装も可)が行う  
ことができます。

ポディウム周辺のレイアウトについては付則 D6 をご覧ください。

## ※注意事項

セレモニアルスタート後に **SS1 SATSUNAI RIVER** を行います。

先頭車両の時間	進行内容	場所
15時45分～	ラリーショー開始。観客は道路に入場することができる。ただし、警備員及びマーシャルがエリア内を巡回する。全ドライバー及びコ・ドライバーはサイン会参加を勧められる。トップ10のAPRCドライバー及びトップ5のJRCドライバー(ゼッケンナンバーによる)で、参加できない場合は、オーガナイザーに連絡すること。必要なテーブル、椅子、テントなどは各チームで用意すること。	ラリーショー会場
16時20分	ラリーショー終了。全ての観客はオフィシャルによって速やかに道路から退場させられる。観客は場内アナウンスでセレモニースタート会場に誘導される。	
16時45分	開会式典 クルーは、オフィシャルの指示でポディウム入口まで車両を移動させて待機する。	
17時00分	先頭車両がポディウムに上がりスタートする。セレモニアルスタートはオーガナイザーの指示した順番と30秒～1分間隔でスタートする。車両はオフィシャルの指示に従い観客の間を通り、サービスに戻る。	ポディウム
17時37分	TC 0 Service Exit	サービスパーク
17時57分	TC 1 OBIHIRO	SATSUNAI RIVER SSS
18時00分	SS 1 SATSUNAI RIVER	SATSUNAI RIVER SSS



## 16. フィニッシュ



### 16.1 日時及び場所

日時:9月20日(日)17時30分～  
場所:北愛国サービスパーク

フィニッシュの順番は以下の通りです:

APRC

APRC 登録選手 トップ3

APRC 総合勝者 トップ3

その他のAPRC参加車両は、フィニッシュリグループのチェックインタイムに準じて行う。

各クラスの賞典(参加台数による)の表彰を行う。

入賞者は正式結果発表後にトロフィー、副賞等をHQ事務局に各自取りに来てください。



JRC

日時:9月20日(日)14時56分～(予定)

場所:北愛国サービスパーク

各クラスの暫定表彰をポディウムで行う。

その他の全日本ラリー選手権参加車両は、フィニッシュリグループのチェックインタイムに準じて行う。

入賞者は正式結果発表後にトロフィー、副賞等をHQ事務局に各自取りに来てください。



オフィシャルフィニッシュのレイアウトについては付則Dをご覧ください。

### 16.2 プログラム、進行の手順

APRC

先頭車両の時間	進行内容	詳細
17時20分～	フィニッシュホーディングIN	ポディウムフィニッシュの為のリグループを行う。
17時30分	APRC 登録選手 第3位	APRC 登録の第3位の車両をポディウム上で止める。クルーは車両から降りて写真撮影用に(20s)手を振る。その後車両をオフィシャルの指示でポディウム左前方に停める。クルーはトロフィーの授与式まで待機。
17時32分	APRC 登録選手 第2位	APRC 登録の第2位の車両をポディウム上で止める。クルーは車両から降りて写真撮影用に(20s)手を振る。その後車両をオフィシャルの指示でポディウム右前方に停める。クルーはトロフィーの授与式まで待機。
17時34分	APRC 登録選手 優勝	APRC 登録の優勝の車両がポディウムに上がる。車両のフロントがランプ出口部分にかかった状態でエンジンを止めて停車する。クルーはボンネットに上がり月桂冠を

		受取る。手を振り写真撮影用を行う(30s)。写真撮影時にはチームメンバーも参加可能で終了後、速やかに降壇する。
	表彰台	写真撮影後、表彰台をポディアムの前に設置する。
17 時 37 分	勝利者インタビュー	優勝者はポディウム上でインタビューを受ける。
	プレゼンター	プレゼンターは、オフィシャルの案内で待機場所に移動する。
17 時 39 分	上位入賞者 3 クルー	MC の呼び込みでクルーが表彰台に上がる。1 位、2 位 3 位の順。ドライバーの左側にコ・ドライバーが立つ。
17 時 41 分	国歌・国旗掲揚	優勝したドライバーの国歌(30s)を流す。同時に優勝、2 位、3 位に入賞したドライバーの国旗と優勝車両の国旗を掲揚する(30s)。
17 時 43 分	トロフィー授与	プレゼンターはトロフィーを持ち、MC に合わせてクルーに手渡し、握手をする。3 位、2 位、1 位の順。同時にシャンペンをクルーの足下に置く。プレゼンターは授与後、席に戻る。
17 時 45 分	トロフィーを手に写真撮影	全クルーに渡った時点で、トロフィーを掲げ写真撮影を行う。
17 時 47 分	シャンペンシャワー	写真撮影後にシャンペンシャワーを行う。終了後に表彰台を撤去し APRC 総合勝者授与式の準備をする。
17 時 49 分	車両退場	優勝車両がポディウムから降り 2 位、3 位の車両が続き観客の中をパルクフェルメまで移動する。
17 時 51 分	APRC 総合勝者のトロフィー授与式の開始	(APRC 総合勝者上位 3 台が登録選手と同じ場合は省略する) MC が APRC 総合勝者の授与式及びウルトカップの授与をアナウンス
17 時 58 分	APRC 総合勝者のトロフィー授与式	APRC 総合勝者上位 3 台が登録選手と違う場合は、上記の手順で行う。一組でも同じクルーがいる場合は次の手順で行う。2 位及び 3 位のクルーは、ポディウム上で車両から降りトロフィーを受け取り、写真撮影を行う。終了後に車両をパルクフェルメまで移動する。 APRC 総合優勝クルーは、月桂樹、トロフィーをポディウム上で受け取り、写真撮影を行う。終了後に車両をパルクフェルメまで移動する。
18 時 04 分	他の APRC 参加者のポディウムフィニッシュ	Leg 2 を完走したその他の APRC 参加者は、フィニッシュリグループのチェックインタイムの順に 30 秒間隔でポディウムに上がる。写真撮影用に一時停車する。クルーは降車しない。各クラスの入賞者にトロフィーと副賞が競技事務局(HQ)で渡される。

## 全日本ラリー選手権の暫定表彰式

先頭車両の時間	進行内容	詳細
14 時 46 分	フィニッシュホールディング IN	ポディウムフィニッシュの為にリグループを行う。表彰対象者が 3 位まで満たない場合は、ポディウムの上で表彰式を行います。
14 時 51 分	全日本ラリー選手権	MC が全日本ラリー選手権の暫定表彰をアナウンス
14 時 56 分	JN6 クラス	(表彰対象がある場合) JN6 クラスの第 6 位の車両をポディウム上で止める。クルーは車両から降りてトロフィーを受け取る。写真撮影用に(20s)手を振る。終了後に車両をパルクフェルメまで移動する。
14 時 57 分		(表彰対象がある場合) JN6 クラスの第 5 位の車両をポディウム上で止める。クルーは車両から降りてトロフィーを受け取る。写真撮影用に(20s)手を振る。終了後に車両をパルクフェルメまで移動する。
14 時 58 分		(表彰対象がある場合) JN6 クラスの第 4 位の車両をポディウム上で止める。クルーは車両から降りてトロフィーを受け取る。写真撮影用に(20s)手を振る。終了後に車両をパルクフェルメまで移動する。
14 時 59 分		JN6 クラスの第 3 位の車両をポディウム上で止める。クルーは車両から降りて写真撮影用に(20s)手を振る。車両をオフィシャルの指示でポディウム左前方に停める。クルーはその場で待機する。
15 時 01 分		JN6 クラスの第 2 位の車両をポディウム上で止める。クルーは車両から降りて写真撮影用に(20s)手を振る。車両をオフィシャルの指示でポディウム右前方に停める。クルーはその場で待機する。
15 時 03 分		JN6 クラスの優勝、(総合優勝)車両をポディウム上で止める。クルーは車両から降りて(MC から総合優勝案内)写真撮影用に(20s)手を振る。車両をオフィシャルの指示でポディウム前方中央に停める。
15 時 05 分	トロフィー授与	クルーは各自の車両の前に立ち、各プレゼンターからトロフィーを受け取る。プレゼンターは、MC に合わせてクルーにトロフィーを手渡し、握手をする。3 位、2 位、1 位の順。クルーはトロフィーを持ち写真撮影用に(20s)手を振る。終了後に 1 位、2 位、3 位の順で車両をパルクフェルメまで移動する。
15 時 10 分	JN5 クラス	(表彰対象がある場合) JN5 クラスの第 4 位の車両をポディウム上で止める。クルーは車両から降りてトロフィーを受け取る。写真撮影用に(20s)手を振る。終了後に車両をパルクフェルメまで移動する。
15 時 11 分		JN5 クラスの第 3 位の車両をポディウム上で止める。クルーは車両から降りて写真撮影用に(20s)手を振る。車両をオフィシャルの指示でポディウム左前方に停める。クルーはその場で待機する。

15 時 13 分		JN5 クラスの第 2 位の車両をポディウム上で止める。クルーは車両から降りて写真撮影用に(20s)手を振る。車両をオフィシャルの指示でポディウム右前方に止める。クルーはその場で待機する。
15 時 15 分		JN5 クラスの優勝、(総合優勝)車両をポディウム上で止める。クルーは車両から降りて(MC から総合優勝案内)写真撮影用に(20s)手を振る。車両をオフィシャルの指示でポディウム前方中央に止める。
15 時 17 分	トロフィー授与	クルーは各自の車両の前に立ち、各プレゼンターからトロフィーを受け取る。プレゼンターは、MC に合わせてクルーにトロフィーを手渡し、握手をする。3 位、2 位、1 位の順。クルーはトロフィーを持ち写真撮影用に(20s)手を振る。終了後に 1 位、2 位、3 位の順で車両をパルクフェルメまで移動する。
15 時 22 分	JN4 クラス	表彰対象者が 3 位まで満たない場合は、ポディウムの上で表彰式を行います。 同上の手順(不成立の場合は省略)
15 時 27 分	JN3 クラス	表彰対象者が 3 位まで満たない場合は、ポディウムの上で表彰式を行います。 同上の手順(不成立の場合は省略)
15 時 38 分	JN2 クラス	表彰対象者が 3 位まで満たない場合は、ポディウムの上で表彰式を行います。 同上の手順(不成立の場合は省略)
15 時 48 分	JN1 クラス	表彰対象者が 3 位まで満たない場合は、ポディウムの上で表彰式を行います。 同上の手順(不成立の場合は省略)
15 時 58 分	他の全日本ラリー選手権クルーのポディウムフィニッシュ	Day2 を完走したその他の参加車両はフィニッシュリグループのチェックインタイムの順に 30 秒間隔でポディウムフィニッシュに上がる。写真撮影用に一時停車する。降車はしない。終了後に車両をパルクフェルメまで移動する。
16 時 18 分	セレモニー終了	ポディウムフィニッシュの終了予定時間

## 17. PR イベント及び入場制限

9月17日 木曜日

### ウェルカムパーティー

時間: 19時30分～  
場所: 北愛国サービスパーク  
内容: 国際ラリー支援歓迎実行委員会主催による立食パーティー  
入場制限: 選手・チーム員・競技関係者

9月18日 金曜日

### プライベートメディアコンファレンス

時間: 14時30分～  
場所: メディアセンター  
内容: APRCのトップクルーの記者会見及び全日本ラリー選手権トップクルーの記者会見  
入場制限: 登録メディアのみ。席に余裕があれば選手・チーム員も可。

### ラリーショー (サイン会及びラリーカー展示)

時間: 15時45分～16時20分  
場所: 北愛国サービスパークラリーショー会場  
内容: メイン道路で競技車の展示とクルーのサイン会を開催  
入場制限: 入場制限無し。ラリーショー会場は16時20分まで開放

### 開会式及びセレモニアルスタート

時間: 開会式: 16時45分 / セレモニアルスタート: 17時00分～  
場所: 北愛国サービスパーク  
内容: ポディウムプレゼンテーション  
入場制限: 観客はポディウム周辺の観客エリアおよび通路から観戦できる。

9月19日 土曜日

### 沿道応援

時間: 17時00分頃～  
場所: 帯広駅前通り 西2条南8丁目～西2条南11丁目 (藤丸デパート前付近)  
内容: 通過する選手を沿道より応援  
入場制限: 入場制限無し

9月20日 日曜日

### 足寄ラリーパーク

時間: 08時00分頃～ (予定)  
場所: 道の駅「銀河ホール21」 足寄町北1条1丁目1  
内容: 通過する選手を沿道より応援。選手はもちろん観客にも最新リザルト(結果)を配布。  
入場制限: 入場制限無し

### 本別ラリーパーク

時間: 09時40分頃～ (予定)  
場所: 本別町 道の駅「ステラ本別」 本別町北3丁目1-1  
内容: 通過する選手を沿道より応援  
入場制限: 入場制限無し

### ポディウムフィニッシュ

時間: 17時30分～ (JRCは14時56分～を予定)  
場所: 北愛国サービスパーク  
内容: ポディウムフィニッシュ: 表彰式

入場制限: 観客はポディウム周辺の観客エリアおよび通路から観戦できる。

## ファイナルメディアコンファレンス

時間: 18時30分～ (JRCは16時00分～)

場所: 北愛国サービスパーク

内容: 上位3クルーの記者会見

入場制限: 観客はポディウム周辺の観客エリアおよび通路から観戦できる。

## 18. メディア

### 18.1 大会前の連絡先

メディアオフィサーに申請方法やメディア設備についてお問合せください。

メディアオフィサー:	河野 功
住所:	RALLY HOKKAIDO 大会事務局 メディア 〒003-0022 北海道札幌市白石区南郷通 19丁目南 4-9 邦明ビル
TEL:	011-864-2003
FAX:	011-864-1182
Eメール:	media@rally-hokkaido.com
Web:	www.rally-hokkaido.com

### 18.2 メディア登録の手順と締切

ラリー北海道で取材を行なう各媒体は、メディア登録が必要となります。メディア登録には、メディア取材申請書と添付する各書類が必要です。

メディア取材申請書と添付する各書類の説明は、ラリー北海道公式ウェブサイト [www.rally-hokkaido.com](http://www.rally-hokkaido.com) のメディアに掲載されています。書類に不備がないかをご確認の上、メディア取材申請書と全ての添付書類を締切日9月3日木曜日18時00分(必着)までに、上記の宛先に送付してください。質問がありましたら、事務局:小池までお問合せ下さい。

締切日: 9月3日 木曜日 18時00分 必着

### 18.3 大会中の連絡先

RALLY HOKKAIDO メディアセンター	
住所:	〒080-0856 北海道帯広市南町南7線56番地7 明治北海道十勝オーバル管理棟内 ラリー北海道事務局
TEL: メディアセンター直通	0155-67-0456
FAX:	0155-67-0456
Email:	media@rally-hokkaido.com

### 18.4 メディア受付

メディア受付は、RALLY HOKKAIDO メディアセンターで行います。

## 開設日時

9月16日	水曜日	13時00分～19時00分
9月17日	木曜日	08時00分～19時00分
9月18日	金曜日	06時30分～22時00分

## 18.5 メディアセンター

### 開設日時

9月16日	水曜日	13時00分～19時00分
9月17日	木曜日	08時00分～19時00分
9月18日	金曜日	06時30分～22時00分
9月19日	土曜日	05時30分～22時00分
9月20日	日曜日	04時30分～21時00分
9月21日	月曜日	09時00分～12時00分

## 18.6 メディアコンファレンス

プレメディアコンファレンス	
日時:	9月18日 金曜日 APRC: 14時30分～ JRC: 14時50分～
場所:	メディアセンター
ファイナルメディアコンファレンス	
日時:	9月20日 日曜日 APRC: 18時30分～ JRC: 16時00分～(予定)
場所:	北愛国サービスパーク

## 18.7 各メディア報道

以下は登録メディアのリストです。

メディア登録締切日前に発行されるため、完全な一覧表ではないのでご了承ください

モータースポーツ専門誌及び Car 雑誌		
Rally Plus	プレイドライブ	JAF Sport
カーマガジン	Tipo	ベストカー

新聞及び通信社		
十勝毎日新聞社(勝毎)	広報 音更	広報 陸別
北海道新聞	広報 足寄	広報 士幌

TV、ラジオ及びインターネットメディア		
APRC TV	Hokkaido TV (HTV)	RALLY PLUS.NET
J SPORTS	Rally Do!	CMSC

8月26日現在



## 19. クレデンシャル及び車両通行証



### 19.1 クレデンシャル



SOS Tracking  
(BF)  
Jiro KOIKE  
小池治郎



全エリア  
(担当部署にアクセスは制限される)



5010  
AG.Magazine  
Isao KONO  
河野功



観戦エリア  
サービスパーク  
リザルト&インフォメーションエリア  
メディアセンター  
メディアコンファレンス  
メディアポイント(タバードと共に)



APRC 99  
DRIVER  
Mr. Jiro KOIKE



JRC 99  
DRIVER  
Mr. Jiro KOIKE



SERVICE 99



サービスパーク  
ラリーHQ  
リザルト&インフォメーションエリア  
メディアコンファレンス  
(メディアセンターに余裕があれば)



0123



034  
Mr. Jiro KOIKE



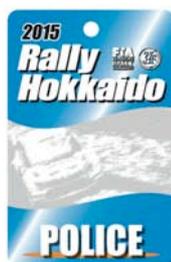
516



7001



観戦エリア  
サービスパーク



POLICE

警察専用

## 19.2 車両通行証



全駐車場  
(担当部署の駐車場に限る)



観戦エリア駐車場  
サービスパーク駐車場  
メディア駐車場



観戦エリア駐車場  
サービスパーク駐車場  
メディア駐車場  
STAGE ACCESS (タバードと共に)



サービスエリア  
補助車両駐車場



観戦エリア駐車場  
北愛国サービスパーク専用駐車場  
陸別サービス専用駐車場

## 20. 医療及び安全サービス

### 20.1 緊急電話番号

ラリーHQ の開設時間中は HQ の代表電話番号にバイリンガルのオフィシャルを配置いたします。

緊急時の連絡先は以下の通りです：

火災および救急車:	119
警察:	110

厚生病院は帯広市中心部、市役所の向かい側に位置しております。同病院に対しては、プログラムに沿ってラリーの概要を説明してあります。また、英語を話すスタッフも勤務しています。北愛国サービスパークに最寄りの病院は北斗病院です。これらの病院の連絡先は下記の通りです：

医療機関名	電話番号	住所
帯広厚生病院	0155-24-4161	帯広市西 6 条南 8 丁目 1
北斗病院	0155-48-8000	帯広市稲田町基線 7 番地 5

以下は、ラリーのルートにある主要な医療機関の場所と連絡先です：

医療機関名	電話番号	住所
帯広厚生病院	<b>0155-24-4161</b>	帯広市西 6 条南 8 丁目 1
帯広協会病院	0155-22-6600	帯広市東 5 条南 9 丁目
帯広第一病院	0155-25-3121	帯広市西 4 条南 15 丁目
北斗病院	0155-48-8000	帯広市稲田町基線 7 番地 5
帯広徳洲会病院	0155-32-3030	音更町木野西通 14
北見赤十字病院	<b>0157-24-3115</b>	北見市北 6 条東 2 丁目
北星脳神経・心血管内科病院	0157-26-8800	北見市三輪 36 - 1
陸別町国民健康保険関寛斎診療所	0156-27-2135	陸別町陸別東 2 条 3 丁目
足寄町国民健康保険病院	01562-5-2155	足寄町南 2 条 3 丁目
本別町国民健康保健病院	01562-2-2025	中川郡本別町西美里別 6-8

太字で表記：救命救急センター設備がある病院。

夜間、休日に開業している病院は北海道救急医療情報案内センターに照会してください。

北海道救急医療情報案内センター	
フリーダイヤル	0120-20-8699
携帯電話・PHS	011-221-8699
URL	http://www.qq.pref.hokkaido.jp/qq/qq01.asp (日本語) http://www.qq.pref.hokkaido.jp/qq/qq01fnlgs.asp (英語)

薬局と歯科医院はセクション 21.8 のビジネスディレクトリーに掲載されています。

レッカーサービス、トランスポーターはセクション 21.8 のビジネスディレクトリーに掲載されていません。



## 21. 総合案内



### 21.1 概要

<b>空港:</b>	羽田空港からとちかち帯広空港へは毎日7便が運行しています。日本航空(JAL)が4便、北海道国際航空(AIR DO)と全日空(ANA)の共同運行便が3便運航しています。空港から帯広市街への移動にはシャトルバス(1,000円)があり、所要時間は約40分です。また、タクシー・レンタカーも空港ですぐに手配できます。
<b>鉄道:</b>	帯広駅にJR北海道の特急列車が運行されています。所要時間は札幌駅から約2時間50分。新千歳空港から約2時間30分。
<b>現金:</b>	<日本語版では省略します>
<b>通貨:</b>	<日本語版では省略します>
<b>標高:</b>	サービスパーク : 40m リクベツサービス : 217m スペシャルステージの平均 : 369m
<b>電気:</b>	<日本語版では省略します>
<b>大使館・領事館:</b>	<日本語版では省略します>
<b>国際電話:</b>	<日本語版では省略します>
<b>携帯電話:</b>	<日本語版では省略します>
<b>営業時間:</b>	<日本語版では省略します>
<b>人口:</b>	<日本語版では省略します>
<b>祝日:</b>	<日本語版では省略します>
<b>降水量(帯広):</b>	9月平均 : 138.1mm
<b>日の出:</b>	(9月19日) 05時08分 (情報 : <a href="http://keisan.casio.com/">http://keisan.casio.com/</a> )
<b>日の入:</b>	(9月19日) 17時32分 (情報 : <a href="http://keisan.casio.com/">http://keisan.casio.com/</a> )
<b>税金:</b>	<日本語版では省略します>
<b>気温(帯広):</b>	9月 : 最高気温 : 21.5℃、最低気温 : 12.1℃、平均気温 : 16.3℃
<b>時間帯:</b>	<日本語版では省略します>
<b>チップ:</b>	<日本語版では省略します>
<b>ビザ / 査証:</b>	<日本語版では省略します>
<b>水:</b>	通常の水道水は飲むことができます。ホテルの中にはリサイクル・ウォーターを使用しているところもありますが、その場合は明記されています。

## 21.2 車両レンタル-乗用車、トラック

ラリー北海道のオフィシャルレンタカー会社は、ニッポンレンタカーです。

以下のURLよりお申し込みの方は、ラリー北海道関係者限定特別優待料金での予約を行う事が出来ません。

[https://www.nrh.co.jp/charge\\_v3/ja.shtml?id=YZHASG3RWE](https://www.nrh.co.jp/charge_v3/ja.shtml?id=YZHASG3RWE) (日本語版)

[https://www.nrh.co.jp/charge\\_v3/en.shtml?id=ZJW17PUI5S](https://www.nrh.co.jp/charge_v3/en.shtml?id=ZJW17PUI5S) (英語版)

とちぎ帯広空港店	0155-64-5065
帯広駅前店	0155-22-0919
千歳空港	0123-26-0919

## 21.3 航空会社

日本航空 (JAL) 国内線	東京	03-5460-0522	
日本航空 (JAL) 国際線	東京	03-5460-0511	
全日空 (ANA) 国内線	東京	03-6741-8800	
全日空 (ANA) 国際線	東京	03-6741-6685	
エールフランス航空	東京	03-5767-4143	
エア・インディア	東京	03-3508-0261	
ニュージーランド航空	東京	03-5521-2770	
アリタリア航空	成田	0476-32-7811	
アメリカン航空	東京	03-3298-7677	
ブリティッシュエアウエイズ	東京	03-3298-5238	
キャセイパシフィック航空	羽田	03-6746-1000	
フィンランド航空	東京	03-3222-6801	0120-700-915
ルフトハンザドイツ航空	成田	03-4333-7656	0120-051-844
マレーシア航空	東京	03-5733-2111	
カンタス航空	東京	03-6833-0700	0120-207-020
スカンジナビア航空	東京	03-5400-2331	
シンガポール航空	東京	03-3213-3431	
タイ国際航空	東京	03-3503-3311	
ユナイテッド航空	東京	03-6732-5011	

サービスパークとHQが設置される帯広市への行き方は以下の通りです。

東京／成田空港から羽田空港へ：

成田国際空港から羽田空港までのエアポートリムジンバスが利用できます。運賃は3,100円です。

羽田空港で日本航空へ乗り継ぐ場合は、第1ターミナルで、全日空(ANA)・エアードウへ乗り継ぐ場合は第2ターミナルで降りてください。標準所要時間は65～85分です。

東京／羽田空港からとちぎ帯広空港へ：

羽田空港からとちぎ帯広空港へは毎日7便が運航しています。日本航空(JAL)が4便、全日空(ANA)と北海道国際航空(AIR Do)の共同運行便が3便運航しています。JALは第一ターミナルより、ANA&AIR Doは第二ターミナルより出発致します。

札幌／新千歳空港から JR 帯広駅へ：

列車でお越しの方は、新千歳空港から約 3 分後の南千歳駅で特急に乗り換えて、帯広駅で下車してください。運賃（片道）は約 6,300 円です。

札幌／新千歳空港から車で帯広へ：

車でお越しの方は、高速道路の千歳 IC または新千歳空港 IC から道央自動車に乗り、札幌方面に向かってください。約 9km 先の千歳恵庭 JCT にて道東自動車道に入り、標識に従って帯広方面に約 140km 進んでください。帯広 JCT では左に入り、帯広・広尾方面に進んでください。北愛国サービスパークに最寄りの IC は帯広川西 IC です。

とち帯広空港から帯広市内へ：

到着便および出発便に合わせて、空港と帯広市内のホテルを結ぶシャトルバス（運賃：1,000 円）が運行しています。バスの発車時刻は各航空機の到着時刻の約 15 分後です。タクシーやレンタカーも空港で手配することができます。所要時間は約 40 分です。

帯広から HQ へ：

HQ が設置される十勝オーバル管理棟へは JR 帯広駅より車で約 10 分、とち帯広空港から車で約 40 分です。

## 21.4 コピーサービス

(株)ウィネット	0155-25-1211	(帯広駅0.56km)	西5条南9-2-16
(株)テクノネット	0155-26-4500	(帯広駅0.91km)	大通南4-20-1
(株)ノブ / 複写事業部	0155-26-6600	(帯広駅0.91km)	大通南4-20-1
(株)十勝マイクロ	0155-24-2171	(帯広駅1.11km)	東4条南13-19
(有)太陽コピーセンター	0155-23-1663	(帯広駅0.88km)	東1条南6-10
ワット	0155-22-0810	(帯広駅0.56km)	西5条南9-2-16
杉原事務処理センター	0155-25-1509	(帯広駅0.53km)	西5条南10-28
東京丸勝	0155-21-5864	(帯広駅1.06km)	西2条南2-19-2

帯広市街及び周辺には、ローソン、セブンイレブン、セイコーマートといったコンビニエンスストアが多くあります。ほとんどの店は 24 時間営業で、店内には銀行 ATM、コピー機が設置されています。

## 21.5 電話

日本の携帯電話網は 3G/LTE をサポートしているものの GSM はなく、お持ちの携帯電話が GSM のみをサポートしている場合は日本国内では動作しません。日本にてローミングで携帯電話を使用することを考えている場合は、ご自身の携帯電話の機種および契約会社について事前にご確認下さい。

### ■携帯レンタルショップ

SoftBank Global Rental	
日本語サイト	<a href="http://www.softbank-rental.jp/inbound/">http://www.softbank-rental.jp/inbound/</a>
英語サイト	<a href="http://www.softbank-rental.jp/e/">http://www.softbank-rental.jp/e/</a>
JAL-ABC	
日本語サイト	<a href="http://www.jalabc.com/rental/domestic_jp/">http://www.jalabc.com/rental/domestic_jp/</a>
英語サイト	<a href="http://www.jalabc.com/rental/domestic_eng/">http://www.jalabc.com/rental/domestic_eng/</a>

### ■国際空港での携帯電話とモバイル Wifi ルーターのレンタル

国際空港内	
成田空港	<a href="http://www.narita-airport.jp/en/guide/service/list/svc_19.html">http://www.narita-airport.jp/en/guide/service/list/svc_19.html</a>
関西空港	<a href="http://www.kansai-airport.or.jp/en/service/rental/index.html#_02">http://www.kansai-airport.or.jp/en/service/rental/index.html#_02</a>
羽田空港	<a href="http://www.haneda-airport.jp/inter/en/premises/service/internet.html#mobilePhone">http://www.haneda-airport.jp/inter/en/premises/service/internet.html#mobilePhone</a>

## ■海外からの旅行者向け SIM カード

3G や LTE をサポートする SIM フリーの携帯電話をお持ちであれば、現地にて購入した SIM カードでああなたの電話機を使うことが可能かもしれません。Japan Travel SIM という製品が、海外からの旅行者向けに提供されています（有効期間と通信データ量に制限がかかっています）。詳細は以下をご覧ください。

Japan Travel SIM : <https://t.iijmio.jp/index.html>

- 動作確認機種 : <https://t.iijmio.jp/dv/>

- 音声通信の有効化 : <https://t.iijmio.jp/qa/index.html> (Q5/A5)

公衆電話 <日本語版では省略します>

インターネット接続 <日本語版では省略します>

## 21.6 警備会社

帝国セキュリティ(株)	帯広市西 2 条南 4 丁目 8-1 ぜんりん 24 ビル	0155-22-5519
北海道中央警備保障(株)	帯広市西 6 条南 6 丁目 3 ソネビル 2F	0155-23-3084
三和警備(有限)	帯広市西 5 条北 2 丁目 7-4 八重洲ビル 1F	0155-22-0511
セコム(株)	帯広市西 6 条南 6 丁目 3 ソネビル 1F	0155-26-1500

## 21.7 タクシー

音更タクシー	河東郡音更町新通 9 丁目 1	0155-42-2012
日の丸交通	帯広市西 19 条南 1 丁目	0155-33-8850
まりもハイヤー	帯広市大通南 17 丁目	0155-23-8181
帯広ハイヤー	帯広市西 19 条南 1 丁目	0155-33-8844
中央タクシー	帯広市西 7 条南 4 丁目	0155-23-4141
東洋タクシー	帯広市西 18 条南 2 丁目	0155-33-3939
十勝観光ハイヤー	帯広市西 19 条南 1 丁目	0155-67-7872
個人タクシー協会	帯広市西 9 丁目南 34 丁目	0155-48-5141

## 21.8 ビジネスディレクター

歯科医院		
つがやす医院	帯広市西 10 条南 9 丁目	0155-21-2002
十勝歯科保険センター	帯広市東 7 条南 9 丁目	0155-25-2172 時間外緊急治療のみ

薬局		
ツルハドラッグ 帯広南店	帯広市西 5 条 18 丁目 3	0155-20-3533
ツルハドラッグ 稲田店	帯広市稲田町南 9 線西 9	0155-49-2066
ツルハドラッグ 札内店	幕別町札内共栄町 163	0155-20-3825

レッカー / トランスポーター		
Rally Guide 2		

ランドマーク 33	帯広市西 2 条南 33 丁目	0155-48-4616	0120-747-110
尾畑商会	帯広市西 20 条北 2 丁目	0155-33-3900	0120-494-988
前田自動車工業	本別町	01562-2-3002	
ボディショップ国井	足寄町	01562-5-4607	
松井商会	士幌町	01557-6-2153	

家電量販店 / コンピューター			
ヤマダ電機 帯広店	帯広市西 13 条北 1 丁目	0155-58-4080	
100 満ボルト フレスポ本店	帯広市稲田町南 9	0155-48-3939	
ハラデンキ 本店	帯広市大通南 12 丁目	0155-22-5522	

Car 用品			
ホームックスーパーデポ	帯広市稲田町南 9 線西 9	0155-49-1101	
イエローハット	帯広市西 5 条南 16 丁目	0155-26-1680	
オートボックス	帯広市西 6 条北 1 丁目	0155-23-5500	

フロントガラス			
十勝ガラス	帯広市西 4 条南 1 丁目	0155-22-6161	
北硝子	帯広市西 6 条北 1 丁目	0155-24-3246	

窒素・酸素ボンベ			
北海道エア・ウォーター	帯広市西 22 条南 1 丁目	0155-37-1181	帯広産業営業所

## 21.9 レストランガイド

店名	住所 & TEL	ジャンル	料金	定休日
かけ村	大通南 11-11 0155-27-6100	和中華居酒屋	2	日曜日
旬菜広間 びさん	西 5 条南 19-7 0155-67-0900	居酒屋	1-2	木曜日
北の屋台	西 1 条南 10 (小さなお店の集合体)	バラエティ(屋台村)	1	各店による
十勝乃長屋	西 1 条南 10 (小さなお店の集合体)	バラエティ	1	各店による
無国籍料理 えん	西 1 条南 11-5-4 0155-22-6737	和中華居酒屋	1,2	日曜日
十勝 和鮮食場 一心	西 1 条南 10 丁目 5 0155-24-3789	居酒屋	1,2	年中無休
かかし	西 2 条南 10 0155-25-5911	居酒屋	1,2	日曜日
函館あかちようちん	西 1 条南 9-9 0155-22-2537	居酒屋	1,2	日曜日、祝日
Tokachi Loca じんや	西 2 条南 11-14 0155-22-0664	居酒屋	1,2	日曜(不定休)
たかはしていの居酒屋 北の栖	西 2 条南 10 丁目つるやビル 2 階 0155-23-2222	居酒屋	1,2	日曜日
酒菜道場 弁慶	西 2 条南 9-10 番地 0155-23-5181	居酒屋	1,2	月曜日
鳥せい 中央店	西 1 条南 10-13 0120-73-2389	居酒屋、焼き鳥、鳥料理	1,2	第 1・2 日曜
イー ジー ダイナー 7026	西 2 条南 8-20-2 0155-23-8875	洋風居酒屋	1,2	日曜日・祝日

十勝農園	西1条南9丁目6	0155-26-4141	創作イタリアン	1,2	日曜日
マンマピッツァ	西1条南10	0155-23-4523	イタリアン	1,2	日曜日
オステリアアルペスカ	西1条南12	0155-28-5663	イタリアン	1,2	日曜日
ミリオンサンテ	西13条南8-1(とがちむら内) 0155-66-6778		洋食,パスタ,パフェ	1,2	日曜日
帯広はげ天	西1条南10-5	0155-23-4478	天ぷら、寿司、豚丼	1,2	年中無休
ふた井ぱんちょう	西1条南11-19	0155-22-1974	豚丼	2	月曜日
辰巳寿し	西1条南11	0155-24-6665	寿司	2	日曜日
長寿庵	大通南9-15	0155-22-5007	蕎麦	1	不定休
みすず	西2条南8-20	0155-23-4706	ラーメン	1	水曜日
あんじゅ	大通南9-15	0155-26-5464	焼肉	1,2	年中無休
平和園 帯広店	大通南12-1	0155-22-6151	焼肉	1,2	水曜日
じんぎすかん北海道	西14南12-3-1	0155-23-6389	焼肉	1,2	月曜日
カフェスノーピア	西3南11 帯広太陽ビル 1階 0155-22-7758		カフェ、軽食	1	不定休
SAMA	西21条南3-27-12	0155-34-9477	スープカレー	1,2	第2水曜日

料金： 1 = メインディッシュ各皿につき 1,000 円以下； 2 = メインディッシュ各皿につき 1,000 ~ 3,000 円； 3 = メインディッシュ各皿につき 3,000 円以上

## バーおよびパブ

日本国内のどの市町村へ行ってもそうであるように、多数のカラオケやバーがあります。以下は、選りすぐりの西洋スタイルのバー／パブです。

店名	住所&TEL	説明
ロンドンパブ チェルシー 0155-27-0888	西1条南10丁目1-1 ロイヤルプラザビル1F	英国風パブ
Shot Bar Lovers ラヴァーズ 0155-26-8150	西1条南11丁目 ホテルパコ13F	眺めが最高な最上階のバー。 店名でひかないように！
米風 0155-27-1291	大通南12丁目1-10	カジュアルなバー
Galway 0155-20-5211	西2南11丁目	アイリッシュ風パブ。外国人に人気。 キャッシュオンデリバリー
カモン(歌夢音) 0155-25-4545	西2条南10丁目16_2F	ライブハウス

 付則 

付則 A: アイテナリー

付則 B: マップ

付則 C: ロードブック

付則 D: 図面とレイアウト

付則 E: 各フォーム



## A.1 Itinerary



Rally 18-20 Sep. 2015 Hokkaido		FIA ASIA-PACIFIC RALLY CHAMPIONSHIP		JAPAN AUTOMOBILE FEDERATION		rally & racing A.G.M.S.C HOKKAIDO	
Itinerary							
Start Leg 1				Friday 18 September 2015			
TC	Location	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due	
0	Start Leg 1 - (Kita Aikoku)					17:37	
RZ	Refuel - Kita Aikoku						
1	Distance to next refuel	0.96	84.43	85.39			
1	Obihiro		3.24	3.24	0:20	17:57	
SS1	SSS SATSUNAI RIVER 1	0.96				18:00	
1A	Parc Ferme IN		0.82	1.78	0:10	18:10	
Overnight regroup							
Re-Start Leg 1				Saturday 19 September 2015			
TC	Location	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due	
1B	Parc Ferme OUT - Service IN					6:00	
	Service A - Kita Aikoku	0.96	4.06	5.02	0:15		
1C	Service - OUT					6:15	
RZ	Remote Refuel - Kamitoshibetsu						
2	Distance to next refuel	56.87	64.75	121.62			
2	Rikubetsu		103.03	103.03	2:10	8:25	
SS2	RIKUBETSU LONG 1	4.63				8:28	
3	Kayama		11.92	16.55	0:25	8:53	
SS3	YAM WAKKA 1	23.49				8:56	
4	Shotoshibetsu		7.75	31.24	0:35	9:31	
SS4	KUNNEYWA 1	28.75				9:34	
RZ	Remote Refuel - Kamitoshibetsu						
3	Distance to next refuel	10.40	9.05	19.45			
5	Pawse Kamuy		24.35	53.10	1:10	10:50	
SS5	PAWSE KAMUY 1	10.40				10:53	
RZ	Remote Refuel - Kamitoshibetsu						
4	Distance to next refuel	61.50	67.77	129.27			
6	Rikubetsu		29.78	40.18	0:55	11:48	
SS6	RIKUBETSU LONG 2	4.63				11:51	
6A	Regroup and Technical Zone IN		0.20	4.83	0:06	11:57	
6B	Regroup and Technical Zone OUT						
	Service IN						
	Flexi - Service B (Rikubetsu)	71.90	177.03	248.93	0:20		
6C	Service OUT - Regroup IN						
6D	Regroup OUT					12:47	
7	Rikubetsu		3.02	3.02	0:45	13:32	
SS7	RIKUBETSU LONG 3	4.63				13:35	
8	Kayama		11.92	16.55	0:25	14:00	
SS8	YAM WAKKA 2	23.49				14:03	
9	Shotoshibetsu		7.75	31.24	0:35	14:38	
SS9	KUNNEYWA 2	28.75				14:41	
RZ	Remote Refuel - Kamitoshibetsu						
5	Distance to next refuel	11.36	96.59	107.95			
10	Pawse Kamuy		24.35	53.10	1:10	15:51	
SS10	PAWSE KAMUY 2	10.40				15:54	
10A	Regroup IN		90.66	101.06	1:55	17:49	
	Regroup				0:30		
10B	Regroup OUT					18:19	
11	Obihiro		3.15	3.15	0:10	18:29	
SS11	SSS SATSUNAI RIVER 2	0.96				18:32	
11A	Parc Ferme and Technical Zone IN		0.82	1.78	0:05	18:37	
11B	Parc Ferme and Technical Zone OUT					18:40	
	Service IN						
	Flexi - Service C (Kita Aikoku)	68.23	141.67	209.90	0:45		
11C	Flexi - Service OUT - Parc Ferme IN					19:25	
	All cars must be returned to Parc Ferme no later than					00:00	
<b>Leg 1 Totals</b>		<b>141.09</b>	<b>322.76</b>	<b>463.85</b>			

2015.08.20 Ver. 2.26

Leg2 for APRC

Rally 18-20 Sep. 2015 Hokkaido		FIA ASIA-PACIFIC RALLY CHAMPIONSHIP					JAPAN AUTOMOBILE FEDERATION		rally & racing A.G.M.S.C HOKKAIDO	
Start Leg 2		Sunday 20 September 2015								
TC	Location	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due				
Start Leg 2 (Kita Aikoku Service Park)										
11D	Service IN					5:00				
<b>Service D (Kita Aikoku)</b>					<b>0:15</b>					
11E	Service OUT					5:15				
RZ 6	Refuel - Kita Aikoku Distance to next refuel	32.28	111.01	143.29						
12	Otofuke		29.66	29.66	0:44	5:59				
SS12	<b>OTOFUKE REVERSE 1</b>	<b>6.12</b>				<b>6:02</b>				
13	Ikeda		25.51	31.63	0:40	6:42				
SS13	<b>IKEDA 1</b>	<b>12.37</b>				<b>6:45</b>				
14	Honbetsu		27.03	39.40	0:49	7:34				
SS14	<b>NEW HONBETSU 1</b>	<b>13.79</b>				<b>7:37</b>				
RZ 7	Refuel - Kamitoshibetsu Distance to next refuel	15.49	114.01	129.50						
15	Nupri pake		41.53	55.32	1:12	8:49				
SS15	<b>NUPRI PAKE SHORT 1</b>	<b>9.37</b>				<b>8:52</b>				
16	Otofuke		70.53	79.90	1:41	10:33				
SS16	<b>OTOFUKE REVERSE 2</b>	<b>6.12</b>				<b>10:36</b>				
16A	Regroup and Technical Zone IN		30.76	36.88	0:50	11:26				
16B	Regroup and Technical Zone OUT Service IN									
<b>Flexi - Service E (Kita Aikoku)</b>		<b>47.77</b>	<b>225.02</b>	<b>272.79</b>	<b>0:20</b>					
16C	Service OUT - Regroup IN									
16D	Regroup OUT					12:16				
RZ 8	Refuel - Kita Aikoku Distance to next refuel	26.16	88.28	114.44						
17	Ikeda		32.44	32.44	0:42	12:58				
SS17	<b>IKEDA 2</b>	<b>12.37</b>				<b>13:01</b>				
18	Honbetsu		27.03	39.40	0:49	13:50				
SS18	<b>NEW HONBETSU 2</b>	<b>13.79</b>				<b>13:53</b>				
RZ 9	Refuel - Kamitoshibetsu Distance to next refuel	10.33	99.74	110.07						
19	Nupri pake		41.53	55.32	1:12	15:05				
SS19	<b>NUPRI PAKE SHORT 2</b>	<b>9.37</b>				<b>15:08</b>				
19A	Regroup IN		86.25	95.62	1:41	16:49				
	Regroup				0:10					
19B	Regroup OUT					16:59				
20	Obihiro		0.04	0.04	0:03	17:02				
SS20	<b>SSS SATSUNAI RIVER 3</b>	<b>0.96</b>				<b>17:05</b>				
20A	Service IN		0.85	1.81	0:05	17:10				
<b>Service F (Kita Aikoku)</b>		<b>36.49</b>	<b>188.14</b>	<b>224.63</b>	<b>0:10</b>					
20B	Service OUT - Finish-Holding IN					17:20				
	Podium Finish				0:10	17:30				
<b>Leg 2 Totals</b>		<b>84.26</b>	<b>413.16</b>	<b>497.42</b>						

Note 1 : At the 20 min service, crew have a maximum of 25 min to move their cars into the Service Park.  
Note 2 : At the 45 min service, crew have a maximum of 50 min to move their cars into the Service Park.

TOTALS OF THE RALLY (APRC)				
	SS	Liaison	Total	%
Leg 1 - 11 SS	141.09	322.76	463.85	30.7%
Leg 2 - 9 SS	84.26	413.16	497.42	16.9%
<b>Total - 20 SS</b>	<b>225.35</b>	<b>735.92</b>	<b>961.27</b>	<b>23.5%</b>

2015.08.20 Ver. 2.26

Leg2 for JRC

Rally 18-20 Sep. 2015 Hokkaido		FIA ASIA-PACIFIC RALLY CHAMPIONSHIP		JAPAN AUTOMOBILE FEDERATION		rally & racing A.G.M.S.C HOKKAIDO	
Start Leg 2				Sunday 20 September 2015			
TC	Location	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due	
Start Leg 2 (Kita Aikoku Service Park)							
11D	Service IN					6:10	
<b>Service D (Kita Aikoku)</b>					<b>0:15</b>		
11E	Service OUT					6:25	
RZ 6	Refuel - Kita Aikoku Distance to next refuel	32.28	111.01	143.29			
12	Otofuke		29.66	29.66	0:44	7:09	
SS12	<b>OTOFUKE REVERSE 1</b>	<b>6:12</b>				<b>7:12</b>	
13	Ikeda		25.51	31.63	0:40	7:52	
SS13	<b>IKEDA 1</b>	<b>12:37</b>				<b>7:55</b>	
14	Honbetsu		27.03	39.40	0:49	8:44	
SS14	<b>NEW HONBETSU 1</b>	<b>13:79</b>				<b>8:47</b>	
RZ 7	Refuel - Kamitoshibetsu Distance to next refuel	16.45	117.95	134.40			
15	Nupri pake		41.53	55.32	1:12	9:59	
SS15	<b>NUPRI PAKE SHORT 1</b>	<b>9:37</b>				<b>10:02</b>	
16	Otofuke		70.53	79.90	1:41	11:43	
SS16	<b>OTOFUKE REVERSE 2</b>	<b>6:12</b>				<b>11:46</b>	
16A	Regroup and Technical Zone IN		30.76	36.88	0:50	12:36	
16B	Regroup and Technical Zone OUT Service IN						
<b>Flexi - Service E (Kita Aikoku)</b>		<b>47.77</b>	<b>225.02</b>	<b>272.79</b>	<b>0:20</b>		
16C	Service OUT - Regroup IN					13:26	
16D	Regroup OUT					14:13	
17	Obihiro		3.24	3.24	0:15	14:28	
SS17	<b>SSS SATSUNAI RIVER 3</b>	<b>0:96</b>				<b>14:31</b>	
17A	Service IN		0.82	1.78	0:05	14:36	
<b>Service F (Kita Aikoku)</b>		<b>0:96</b>	<b>4:06</b>	<b>5:02</b>	<b>0:10</b>		
17B	Service OUT - Finish-Holding IN					14:46	
	Podium Finish				0:10	14:56	
<b>Leg 2 Totals</b>		<b>48.73</b>	<b>229.08</b>	<b>277.81</b>			

Note 1 : At the 20 min service, crew have a maximum of 25 min to move their cars into the Service Park.  
 Note 2 : At the 45 min service, crew have a maximum of 50 min to move their cars into the Service Park.

TOTALS OF THE RALLY (JRC)				
	SS	Liaison	Total	%
Leg 1 - 11 SS	141.09	322.76	463.85	30.7%
Leg 2 - 5 SS	48.73	229.08	277.81	17.5%
<b>Total - 17 SS</b>	<b>189.82</b>	<b>551.84</b>	<b>741.66</b>	<b>25.7%</b>

JRC 2015.08.20 Ver. 2.26

Leg2アイテナリーの"First car due"は全日本選手権1号車の時刻です。

## A.2 過去のラリー北海道との比較

今年のラリー北海道のアイテナリーは新たな SS イケダを追加し、ホンベツ、ヌプリパケを新しいレイアウトにして使用する内容となっています。

Leg1 は金曜日のセレモニアルスタート後に SATSUNAI RIVER ステージを SS1 として走行する Leg1A と、土曜日の Leg1B で構成しています。Leg1A はセレモニアルスタートを見た観客が、そのまま徒歩で移動し SS1 を見ることができます。

Leg1B は PAWSE KAMUY と RIKUBETSU LONG、YAM WAKKA、KUNNEYWA を中心として行われます。RIKUBETSU LONG、KUNNEYWA、PAWSE KAMUY の各ステージは昨年同様のレイアウトとなります。YAM WAKKA は 2013 年と同じとなります。今年は 2 ループ目の RIKUBETSU LONG がサービスを挟んで 2 回連続で走行します。2 ループ目終了後、帯広に戻り SATSUNAI RIVER ステージを走行して Leg1B は終了となります。また、陸別では今年も競技車両のサービスが行われます。

Leg2 は OTOFUKE REVERSE は昨年同様ですが、今年新たに設定したラリー北海道では初のオールターマックステージ IKEDA、後半がターマックとなった NEW HONBETSU、そして新レイアウトの NUPRI PAKE SHORT と大きく変化しました。また午後から APRC と全日本で動きが異なります。全日本車両は 2 ループ目を走らず、SS16 OTOFUKE REVERSE の後、SATUNAI RIVER を走って終了となります。

2014	2013	2012	2011	2010	2009	2008
<b>SS1/11/18 SSS SATSUNAI RIVER (1.00km)</b>						
SS1/11/18 0.94km	SS1/10/17/18 2.46km	未使用	未使用	未使用	未使用	未使用
2013、2014年に使用。						
<b>SS2/6/7 RIKUBETSU LONG (4.63km)</b>						
SS3/7 4.63km	SS4/7 4.63km	SS3/6 4.63km	SS4/7 4.63km	SS4/7 2.73km	SS2/5 2.73km	SS1/5 2.73km
2005～2014年に使用。						
<b>SS3/8 YAM WAKKA (23.49km)</b>						
SS4/8 14.54km	SS3/6/8 23.49km	未使用	未使用	未使用	未使用	未使用
2006、2007、2013年に使用。2014年一部使用。						
<b>SS4/9 KUNNEYWA (28.75km)</b>						
SS5/9 28.75km	未使用	未使用	SS3/6/9 28.41km (R)	SS3/6/9 25.25km (R)	SS3/6/8	未使用
2009、2014年に使用。						
<b>SS5/10 PAWSE KAMUY (10.40km)</b>						
SS2/6/10 10.40km	SS13/16 10.40km	SS4/7/9 9.98km	SS13/15/17 9.98km	未使用	未使用	SS9/14 (R)
2011～2014年に使用。						
<b>SS12/16 OTOFUKE REVERSE (6.12km)</b>						
SS12/15 6.12km	SS11/14 6.12km	SS12/15 (R)	SS12/16 (R)	SS12/15 (R)	SS12/15 (R)	SS12/17 (R)
2013、2014年に使用。それ以前はリバースで使用。						
<b>SS13/17 IKEDA (12.37km)</b>						
未使用	未使用	未使用	未使用	未使用	未使用	未使用
新コース。オールターマック。						
<b>SS14/18 NEW HONBETSU (13.79km)</b>						
SS13/16 10.78km	SS11/14 11.03km	SS14/17 (R)	SS14/18 (R)	SS14/17 (R)	SS14/17 (R)	SS11/16 (R)
新コース。2014年まで一部使用。後半ターマック。						
<b>SS15/19 NUPRI PAKE SHORT (9.37km)</b>						
未使用	未使用	未使用	未使用	未使用	SS13/16 12.73km	SS10/15 12.67km
2008、2009年にヌプリパケとして使用。						

(R) : リバースで使用。



## A.3 レッキスケジュール



### APRC

9月17日 (木曜日)

A グループ Car No 1~15

ステージオープン時間	ステージ名	ステージ No.	コメント
09:00 ~ 10:00	RIKUBETSU LONG	SS2 / SS6 / SS7	2回走行
09:00 ~ 12:30	YAM WAKKA	SS3 / SS8	2回走行
09:30 ~ 12:30	KUNNEYWA	SS4 / SS9	2回走行
12:30 ~ 15:30	NUPRI PAKE SHORT	SS15 / SS19	2回走行
13:00 ~ 15:30	PAWSE KAMUY	SS5 / SS10	2回走行
16:30 ~ 18:00	SATSUNAI RIVER	SS1 / SS11 / SS20	2回走行

B グループ Car No 16~

ステージオープン時間	ステージ名	ステージ No.	コメント
09:00 ~ 12:30	YAM WAKKA	SS3 / SS8	2回走行
09:30 ~ 12:30	KUNNEYWA	SS4 / SS9	2回走行
10:00 ~ 11:30	RIKUBETSU LONG	SS2 / SS6 / SS7	2回走行
12:30 ~ 15:30	PAWSE KAMUY	SS5 / SS10	2回走行
13:00 ~ 15:30	NUPRI PAKE SHORT	SS15 / SS19	2回走行
16:30 ~ 18:00	SATSUNAI RIVER	SS1 / SS11 / SS20	2回走行

9月18日 (金曜日)

A グループ Car No 1~15

ステージオープン時間	ステージ名	ステージ No.	コメント
07:00 ~ 08:30	NEW HONBETSU	SS14 / SS18	2回走行
08:30 ~ 10:00	OTOFUKE REVERSE	SS12 / SS16	2回走行
09:30 ~ 11:30	IKEDA	SS13 / SS17	2回走行

B グループ Car No 16~

ステージオープン時間	ステージ名	ステージ No.	コメント
07:00 ~ 08:30	NEW HONBETSU	SS14 / SS18	2回走行
08:30 ~ 10:00	IKEDA	SS13 / SS17	2回走行
09:30 ~ 11:30	OTOFUKE REVERSE	SS12 / SS16	2回走行

## 全日本ラリー選手権

9月17日 (木曜日)

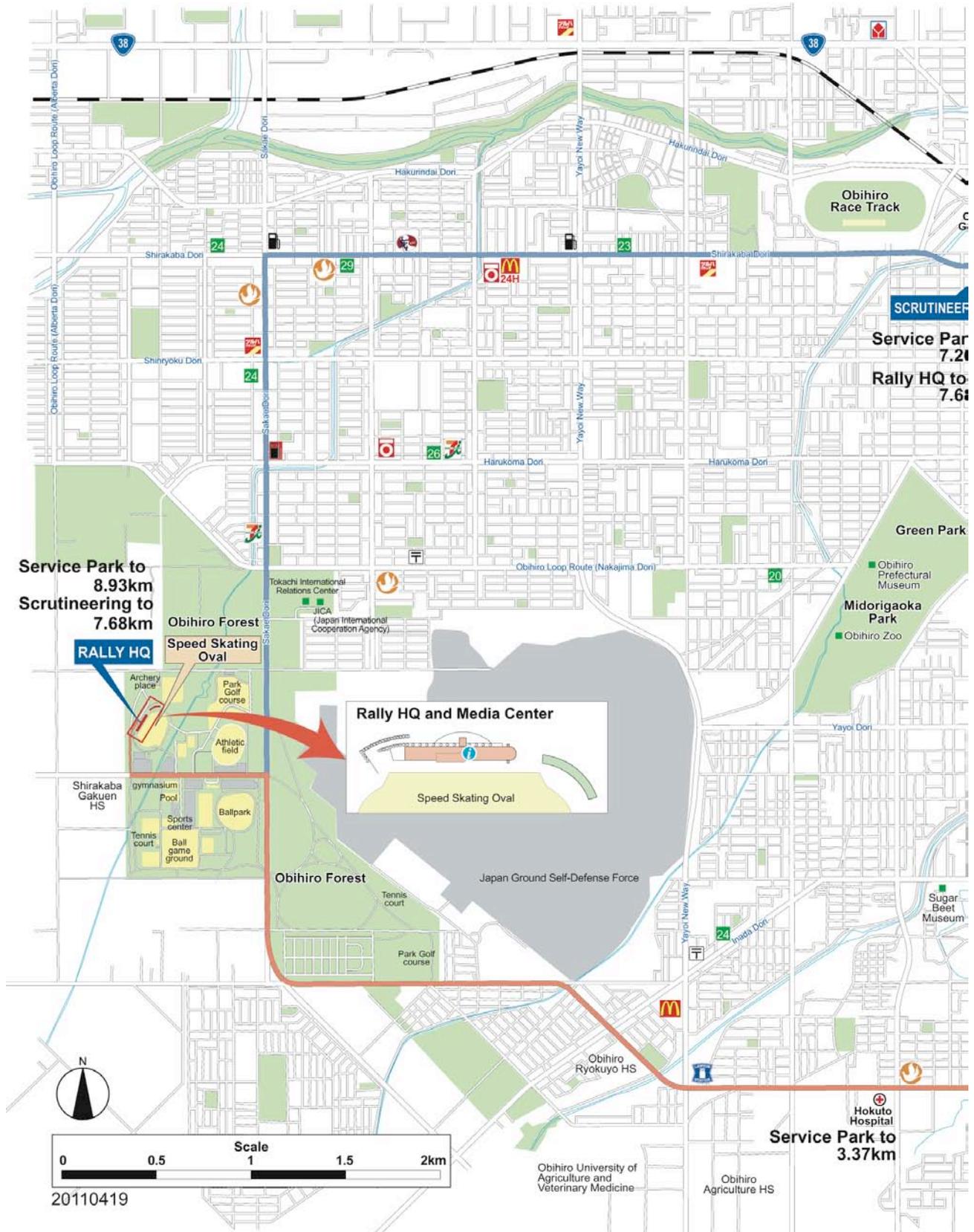
ステージオープン時間	ステージ名	ステージ No.	コメント
09:00 ~ 12:00	NUPRI PAKE SHORT	SS15	2回走行
09:30 ~ 12:00	PAWSE KAMUY	SS5 / SS10	2回走行
12:00 ~ 13:00	RIKUBETSU LONG	SS2 / SS6 / SS7	2回走行
12:00 ~ 15:30	YAM WAKKA	SS3 / SS8	2回走行
12:00 ~ 15:30	KUNNEYWA	SS4 / SS9	2回走行
16:30 ~ 18:00	SATSUNAI RIVER	SS1 / SS11 / SS17	2回走行

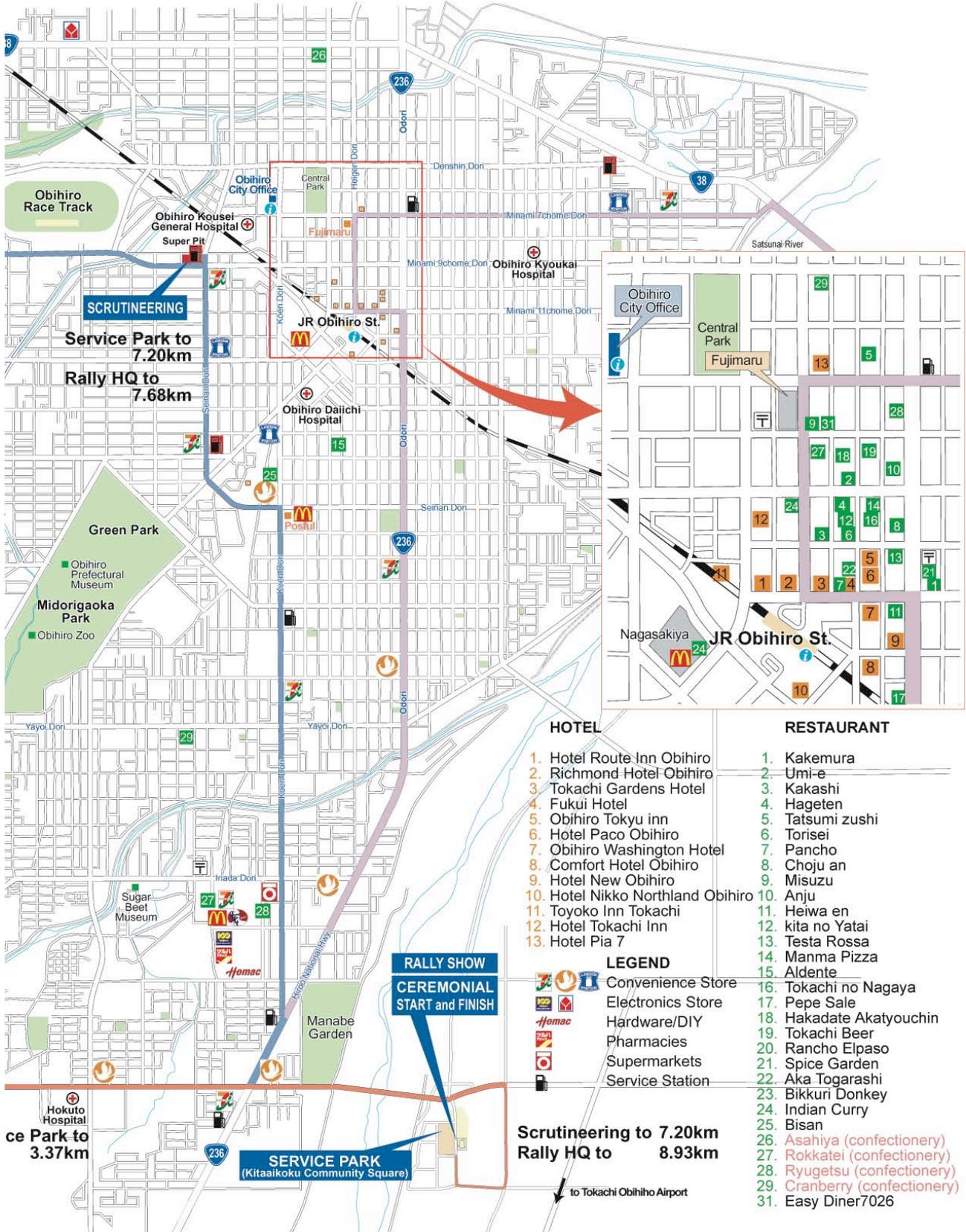
9月18日 (金曜日)

ステージオープン時間	ステージ名	ステージ No.	コメント
07:00 ~ 08:30	IKEDA	SS13	2回走行
08:30 ~ 10:30	NEW HONBETSU	SS14	2回走行
10:00 ~ 11:30	OTOFUKE REVERSE	SS12 / SS16	2回走行



**B.2 Map of Obihiro city**





### HOTEL

1. Hotel Route Inn Obihiro
2. Richmond Hotel Obihiro
3. Tokachi Gardens Hotel
4. Fukui Hotel
5. Obihiro Tokyu inn
6. Hotel Paco Obihiro
7. Obihiro Washington Hotel
8. Comfort Hotel Obihiro
9. Hotel New Obihiro
10. Hotel Nikko Northland Obihiro
11. Toyoko Inn Tokachi
12. Hotel Tokachi Inn
13. Hotel Pia 7

### RESTAURANT

1. Kakemura
2. Umi-e
3. Kakashi
4. Hagen
5. Tatsumi zushi
6. Torisei
7. Pancho
8. Choju an
9. Misuzu
10. Anju
11. Heiwa en
12. kita no Yatai
13. Testa Rossa
14. Manma Pizza
15. Aldente
16. Tokachi no Nagaya
17. Pepe Sale
18. Hakadate Akatyouchin
19. Tokachi Beer
20. Rancho Elpaso
21. Spice Garden
22. Aka Togarashi
23. Bikkuri Donkey
24. Indian Curry
25. Bisan
26. Asahiya (confectionery)
27. Rokkatei (confectionery)
28. Ryugetsu (confectionery)
29. Cranberry (confectionery)
31. Easy Diner7026

### LEGEND

- Convenience Store
- Electronics Store
- Hardware/DIY
- Pharmacies
- Supermarkets
- Service Station

Scrutineering to 7.20km  
Rally HQ to 8.93km

to Tokachi Obihiro Airport

### C.1 Road Book: Airport – Obihiro Railway Station

from Tokachi Obihiro Airport		Distance		Page RG-02	
to Obihiro Train Station		25.03 km			
Distance		Information		Distance Regress	
Total	Partial			Total	Partial
17.99	5.49			7.04	
18.58	0.59			6.45	
19.11	0.53			5.92	
20.48	1.37			4.55	
20.88	0.40			4.15	
21.72	0.84			3.31	

from Tokachi Obihiro Airport		Distance		Page RG-01	
to Obihiro Train Station		25.03 km			
Distance		Information		Distance Regress	
Total	Partial			Total	Partial
0.00	0.00			25.03	
1.05	1.05			23.98	
2.79	1.74			22.24	
6.55	3.76			18.48	
7.25	0.70			17.78	
12.50	5.25			12.53	

from Tokachi Obihiro Airport		Distance		Page RG-04	
to Obihiro Train Station		25.03 km			
Distance		Distance		Information	
Total	Partial				
24.91	0.13			0.12	
25.03	0.12			0.00	

from Tokachi Obihiro Airport		Distance		Page RG-03	
to Obihiro Train Station		25.03 km			
Distance		Distance		Information	
Total	Partial				
22.58	0.86			2.45	
23.22	0.64			1.81	
23.75	0.53			1.28	
24.53	0.78			0.50	
24.65	0.12			0.38	
24.78	0.13			0.25	

TURN QUICKLY !!



### C.2 Rally HQ – Kita Aikoku Service Park



from		Kita Aikoku Service Park		Page RG-06	
to		Rally HQ		Distance	8.35 km
		Distance	Information	Distance	Distance Regress
Total	Partial				
6.22	1.82		 8		2.13
7.34	1.12		 7		1.01
8.05	0.71				0.30
8.25	0.20				0.10
8.35	0.10		<b>Rally HQ</b>		0.00

from		Kita Aikoku Service Park		Page RG-05	
to		Rally HQ		Distance	8.35 km
		Distance	Information	Distance	Distance Regress
Total	Partial				
0.00	0.00		 8		8.35
0.55	0.55		 1		7.80
1.92	1.37		 8		6.43
2.77	0.85		 8		5.58
3.88	1.11		 8		4.47
4.40	0.52		 8		3.95

from Rally HQ		Page RG-08	
to Kita Aikoku Service Park		Distance	8.35 km
Distance	Total	Distance	Information
	Partial		
3.95	0.36	8	 Obihiro Univ. of Agri. and Vet. Med. Obihiro Sta. Yapifijo Opportia
4.47	0.52	8	 LAWSON Seicomart Hokkaido Hospital West 12 South 41
5.58	1.11	9	 Seven-Eleven
6.43	0.85	10	 Kitaaikoku Square Aikoku Makigajisu Tokachigajiro Airport
7.80	1.37	11	
8.35	0.55	12	 Kita Aikoku Service Park

from Rally HQ		Page RG-07	
to Kita Aikoku Service Park		Distance	8.35 km
Distance	Total	Distance	Information
	Partial		
0.00	0.00	1	Rally HQ
0.10	0.10	2	
0.30	0.20	3	
1.01	0.71	4	 Minamimicho South 7zen ← Scrutineering
2.13	1.12	5	 Obihiro Univ. of Agri. and Vet. Med. Route 236 Yapifijo Ozayodananchi Mazufijo Kizayushiko
3.59	1.46	6	

### C.3 Rally HQ- Scrutineering

from Rally HQ		Page RG-10	
to Scrutineering (Super Pit) and Obihiro Train Station		Distance 8.65 km	
Distance		Information	
Total	Partial		
3.23	0.55		West 21 South 3 8 5.42
3.78	0.55		Horse Racing Track Route 38 Nishyobhiro 8 4.87
4.34	0.56		West 19 South 2 8 4.31
4.90	0.56		West 18 South 2 8 3.75
5.46	0.56		8 3.19
7.09	1.63		West 13 South 9 8 1.56

TURN QUICKLY !!

from Rally HQ		Page RG-09	
to Scrutineering (Super Pit) and Obihiro Train Station		Distance 8.65 km	
Distance		Information	
Total	Partial		
0.00	0.00		8.65
0.10	0.10		8.55
0.30	0.20		8.35
1.01	0.71		Mimamicho South 7sen 8 7.64
2.12	1.11		→ Kita Aikoku Service Park 8 6.53
2.68	0.56		West 21 South 5 Route 38 Nishyobhiro Midorigaoka Park Art Museum 8 5.97

from Rally HQ		Page RG-11	
to		Distance	8.65 km
Scrutineering (Super Pit) and Obihiro Train Station			
Distance	Distance	Information	Distance
Total	Partial		Regress
7.26	0.17	 Obihiro Sta. Midorigaoka Park	1.39
(7.68)	(0.42)	 Obihiro Sta. Super Pit Chuoten Scrutineering Marking and Sealing	0.90
7.75	0.49	 South Gate North Gate ROUTE 38 Yashioyo	0.62
8.03	0.28		0.26
8.39	0.36		0.00
8.65	0.26	Obihiro Train Station	

### C.4 Kita Aikoku Service Park - Scrutineering

from		Kita Aikoku Service Park		Page RG-13	
to		Scrutineering (Super Pit Chuoten)		Distance 6.94 km	
Distance		Partial		Information	
Total	Partial	Distance	Distance	Distance	Regress
5.05	0.52	7		West 5 South 19 Obihiro Sta. ROUTE 236 ART MUSEUM Obihiro Horse Race Track	
5.49	0.44	8		Koehigashimachi3 West 8 South 18	
5.60	0.11	9		West 8 South 17	
6.63	1.03	10		West 8 South 9 Route 38 Nepuro Obihiro Sta. Super Pit Chuoten	
6.69	0.06	11		West 8 South 9 Super Pit Chuoten	
6.82	0.13	12			

TURN QUICKLY !!

from		Kita Aikoku Service Park		Page RG-12	
to		Scrutineering (Super Pit Chuoten)		Distance 6.94 km	
Distance		Partial		Information	
Total	Partial	Distance	Distance	Distance	Regress
0.00	0.00	1		Kita Aikoku Service Park	6.94
0.55	0.55	2			6.39
1.92	1.37	3		Otofuke Obihiro Sta. Obihiro University Hijogo Nakagatsunai Rally HQ Back to Page RG-05, Box no.3 after this	5.02
2.32	0.40	4		West 5 South 39 Obihiro Train Station	4.62
3.08	0.76	5		West 5 South 34 Obihiro Sta. Ozofanchi	3.86
4.53	1.45	6		West 5 South 23 Obihiro Sta. ROUTE 236 ART MUSEUM Obihiro Horse Race Track	2.41

from		Kita Aikoku Service Park		Page	RG-14
to		Scrutineering (Super Pit Chuoten)		Distance	6.94 km
Distance		Distance		Information	
Total	Partial	Distance		Distance Regress	
6.88	0.06				0.06
6.94	0.06			<b>Super Pit Chuoten</b> Scrutineering Marking and Sealing	0.00

from Scrutineering (Super Pit Chuoten)		Distance	6.63 km	Page RG-16
to Kita Aikoku Service Park				
Distance	Distance	Information	Distance	Distance
Total	Partial		Regress	
4.31	0.76		2.32	
4.71	0.40		1.92	
6.08	1.37		0.55	
6.63	0.55		0.00	

from Scrutineering (Super Pit Chuoten)		Distance	6.63 km	Page RG-15
to Kita Aikoku Service Park				
Distance	Distance	Information	Distance	Distance
Total	Partial		Regress	
0.00	0.00		6.63	
1.03	1.03		5.60	
1.14	0.11		5.49	
1.58	0.44		5.05	
2.10	0.52		4.53	
3.55	1.45		3.08	

### C.5 Service Park – Remote Refuel Zone & Rikubetsu Service

from		Kita Aikoku Service Park		Distance	121.68	km	Page
to		Kamitoshibetsu Supplementary Refuel and Service		Distance	121.68	km	RG-18
Total		Distance		Information		Distance To Go	
4.11	0.68		7		117.57		
5.67	1.56		8		116.01		
5.99	0.32		9		115.69		
6.35	0.36		10		115.33		
18.40	12.05		11		103.28		
22.69	4.29		12		98.99		

from		Kita Aikoku Service Park		Distance	121.68	km	Page
to		Kamitoshibetsu Supplementary Refuel and Service		Distance	121.68	km	RG-17
Total		Distance		Information		Distance To Go	
0.00	0.00		1		121.68		
0.26	0.26		2		121.42		
0.81	0.55		3		120.87		
2.18	1.37		4		119.50		
2.81	0.63		5		118.87		
3.43	0.62		6		118.25		

from		Kita Aikoku Service Park		Distance	121.68 km		Page
to		Kamitoshibetsu Supplementary Refuel and Service		Rikubetsu		RG-20	
Distance		Distance		Information		Distance	
Total	Part	Distance		Information		To Go	
85.60	2.58			Akanko Spa Rikubetsu Obihiro Kamifurukohoro		36.08	
86.08	0.48			South 6-1 (Town of Ashoro)		35.60	
86.57	0.49			South 3-1 Rubeshibe Rikubetsu Akankyo Spa Satomigaoaka Park Ashoro High School		35.11	
86.96	0.39			Ashoro Sta. Rubeshibe Rikubetsu Akankyo Spa		34.72	
87.20	0.24					34.48	
87.69	0.49			North 5-1		33.99	

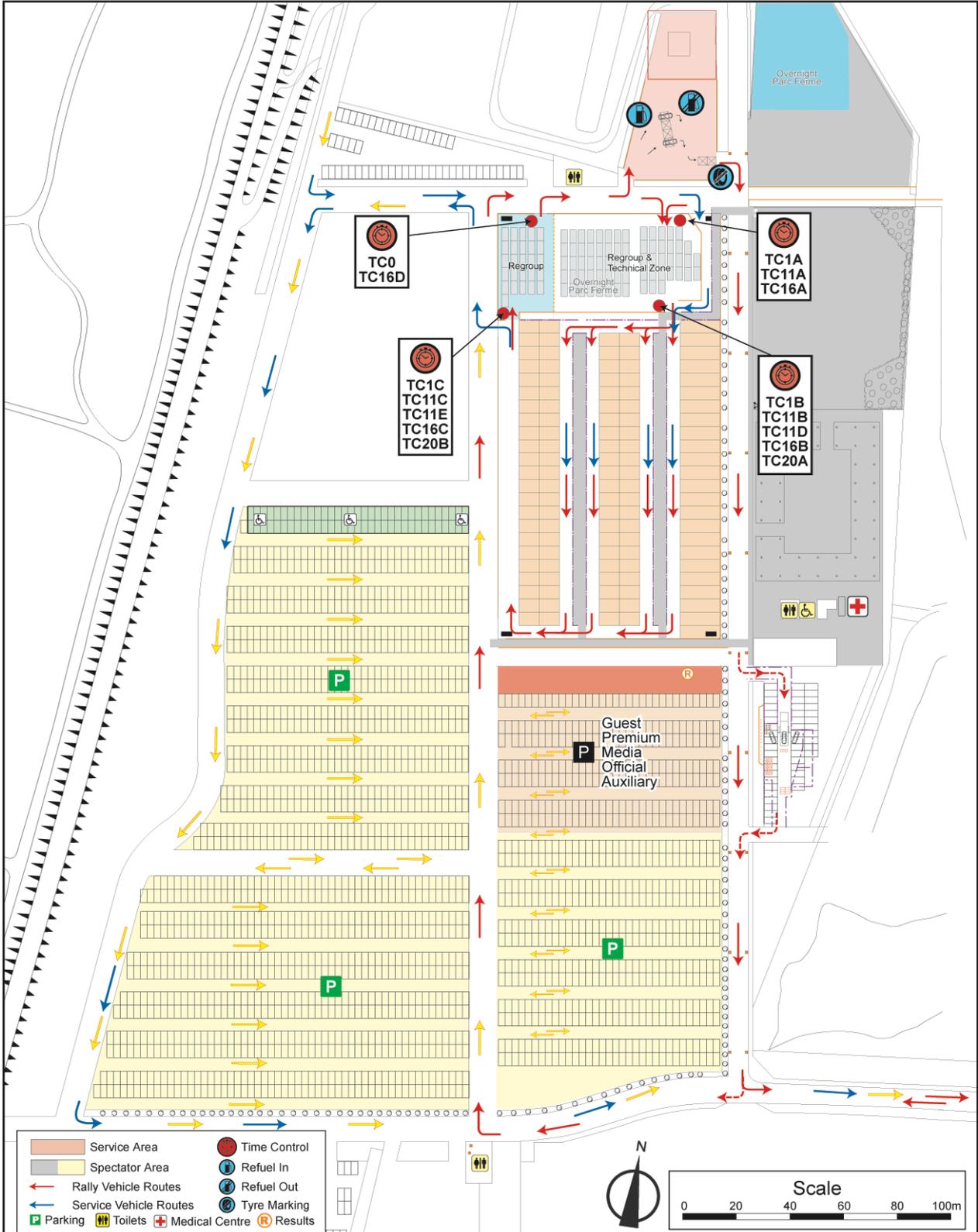
from		Kita Aikoku Service Park		Distance	121.68 km		Page
to		Kamitoshibetsu Supplementary Refuel and Service		Rikubetsu		RG-19	
Distance		Distance		Information		Distance	
Total	Part	Distance		Information		To Go	
22.84	0.15			Ikeda Kushiho Kitami Shinjuku Sapporo		98.84	
30.37	7.53			Ootuyke Obihiro 10 EXIT		91.31	
52.01	21.64			Ikeda 11 EXIT		69.67	
52.42	0.41			Ikeda TOLL GATE		69.26	
69.10	16.68			Honbetsu JCT. Ashoro Kitami Honbetsu Kushiho		52.58	
83.02	13.92			Rikubetsu Central Ashoro Makubetsu Honbetsu STOP 242/274 End of Expressway		38.66	

from		Kita Aikoku Service Park		Distance	121.68 km		Page RG-22	
to		Kamitoshibetsu Supplementary Refuel and Service						
Distance		Distance		Information		Distance		Distance
Total	Part					To Go		
101.09	0.12			Kamitoshibetsumotomachi				20.59
109.51	8.42			Rubeshibe Rikubetsu Kappioman				12.17
119.04	9.53			Rubeshibe Oketo Kappioman				2.64
119.27	0.23							2.41
119.64	0.37							2.04
120.18	0.54			Rikubetsu Station Seicomart		Tsubetsu Rubeshibe Oketo		1.50

from		Kita Aikoku Service Park		Distance	121.68 km		Page RG-21	
to		Kamitoshibetsu Supplementary Refuel and Service						
Distance		Distance		Information		Distance		Distance
Total	Part					To Go		
88.93	1.24			Shimoaikapu 2				32.75
90.73	1.80			Rubeshibe Rikubetsu Mokijoushi				30.95
98.67	7.94			Rubeshibe Rikubetsu Shippozodani				23.01
99.58	0.91			••1•• ••2••				22.10
100.22	0.64			Rubeshibe Rikubetsu Rawan Route 241				21.46
100.97	0.75			Kamitoshibetsu Supplementary Refuel		TURN QUICKLY !!		20.71

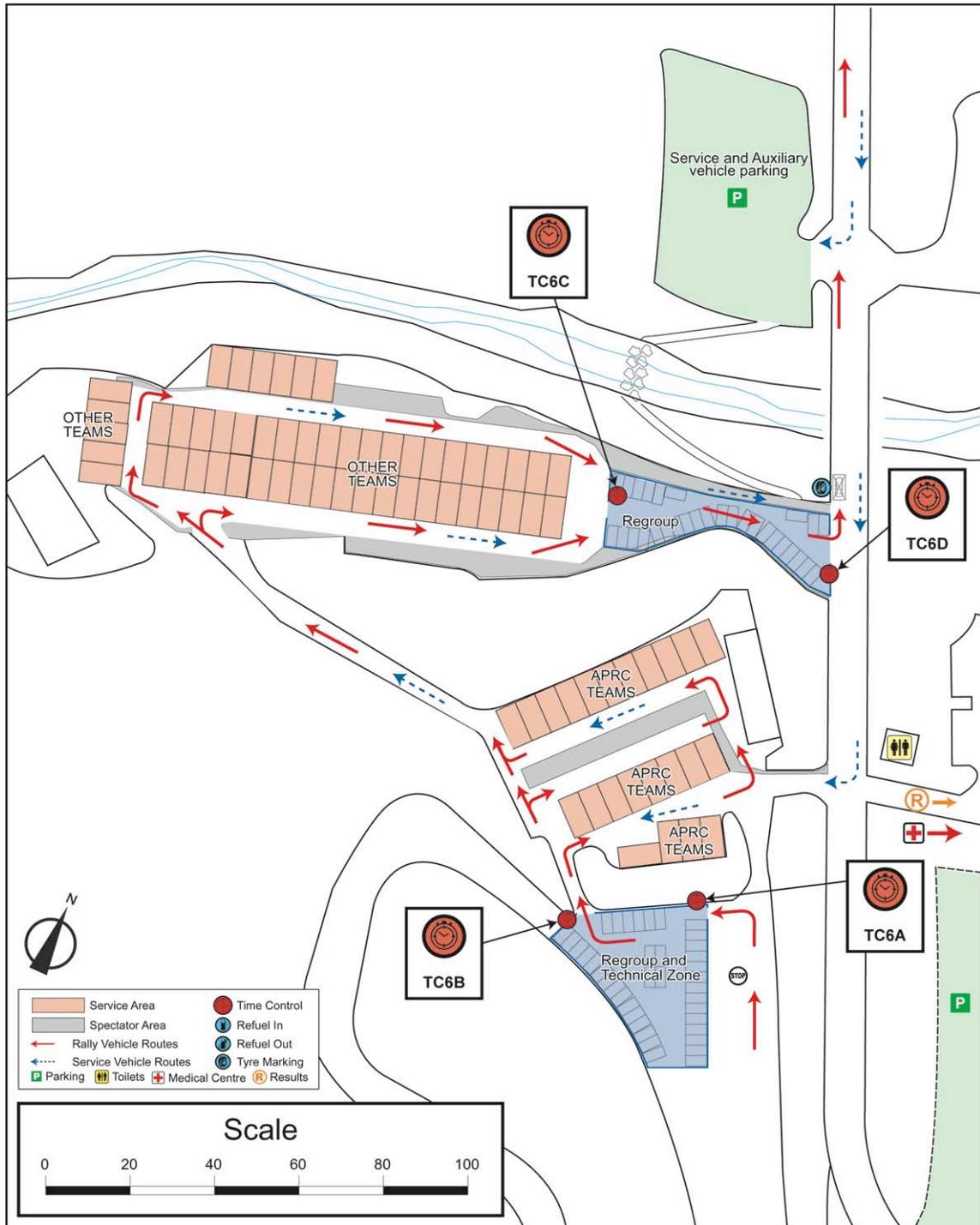
from		Kita Aikoku Service Park		Distance	121.68		km	Page RG-23	
to		Kamitoshibetsu Supplementary Refuel and Service		Rikubetsu Service					
Distance		Distance		Information		Distance To Go			
Total	Part								
120.43	0.25					1.25			
120.59	0.16					1.09			
121.00	0.41					0.68			
121.51	0.51					0.17			
121.68	0.17					0.00			

## D.1 Layout of Kita Aikoku Service Park



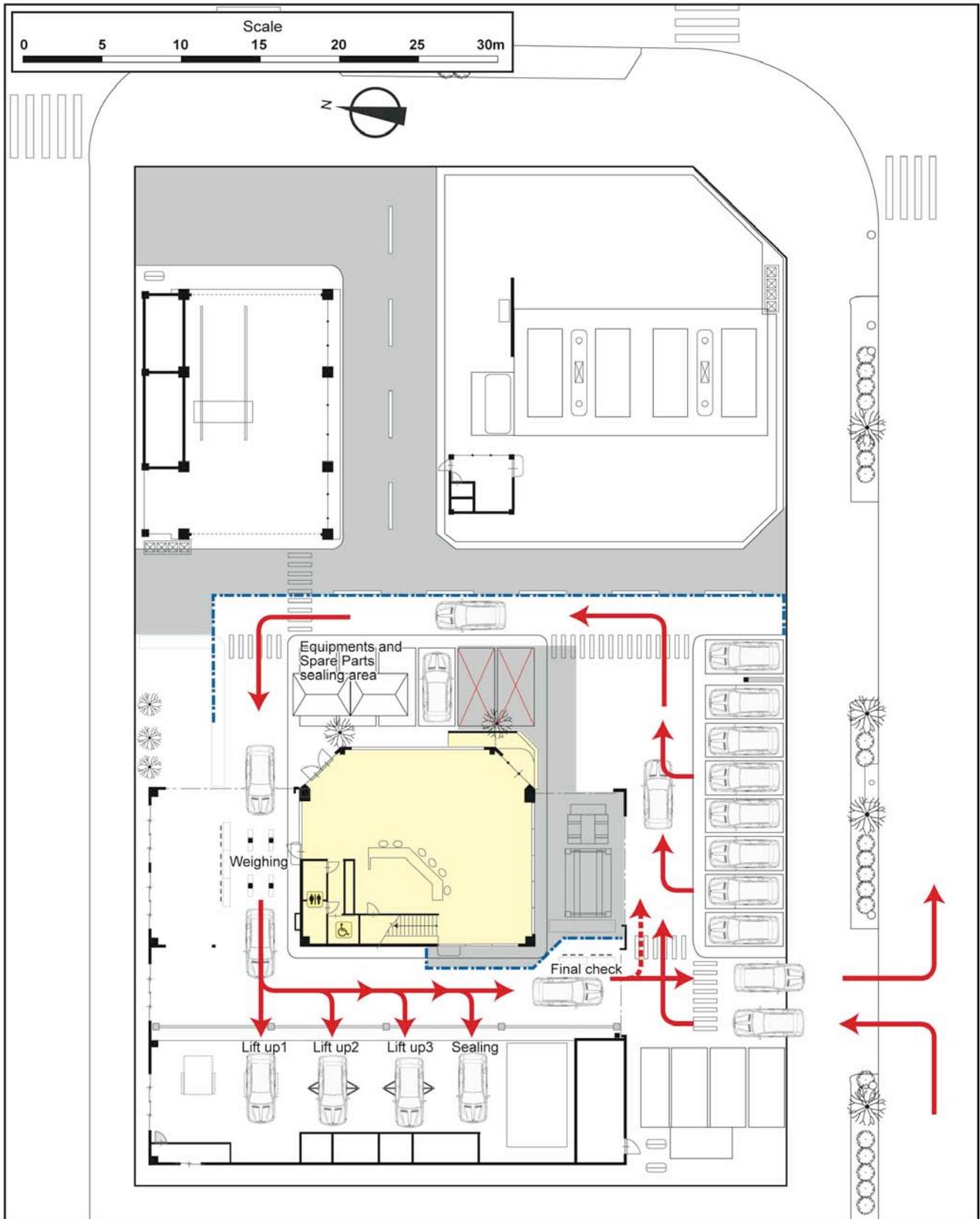


## D.2 Layout of Rikubetsu Service



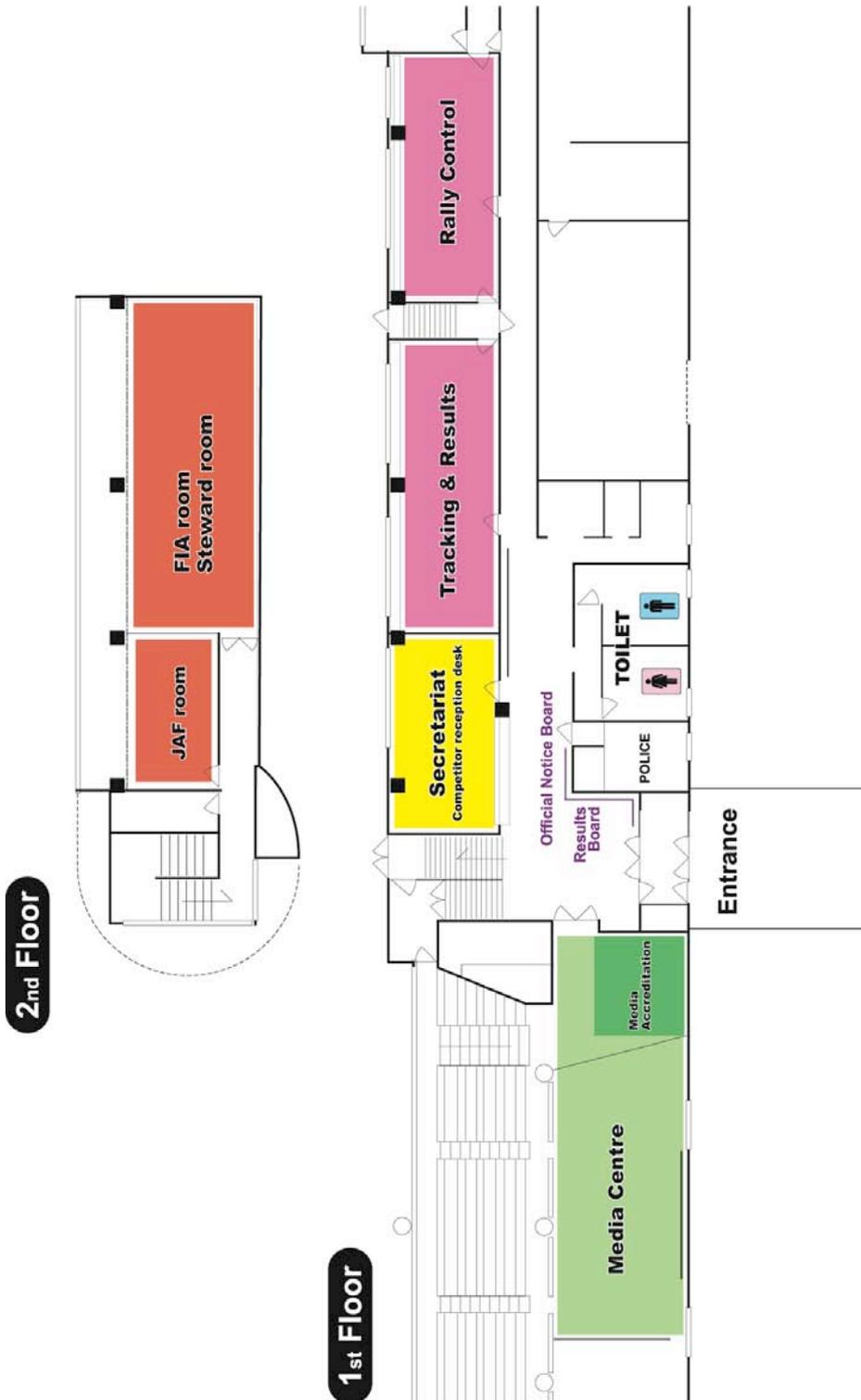


## D.3 Scrutineering Layout



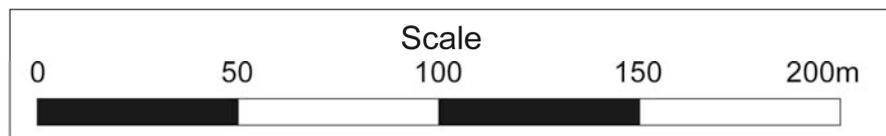
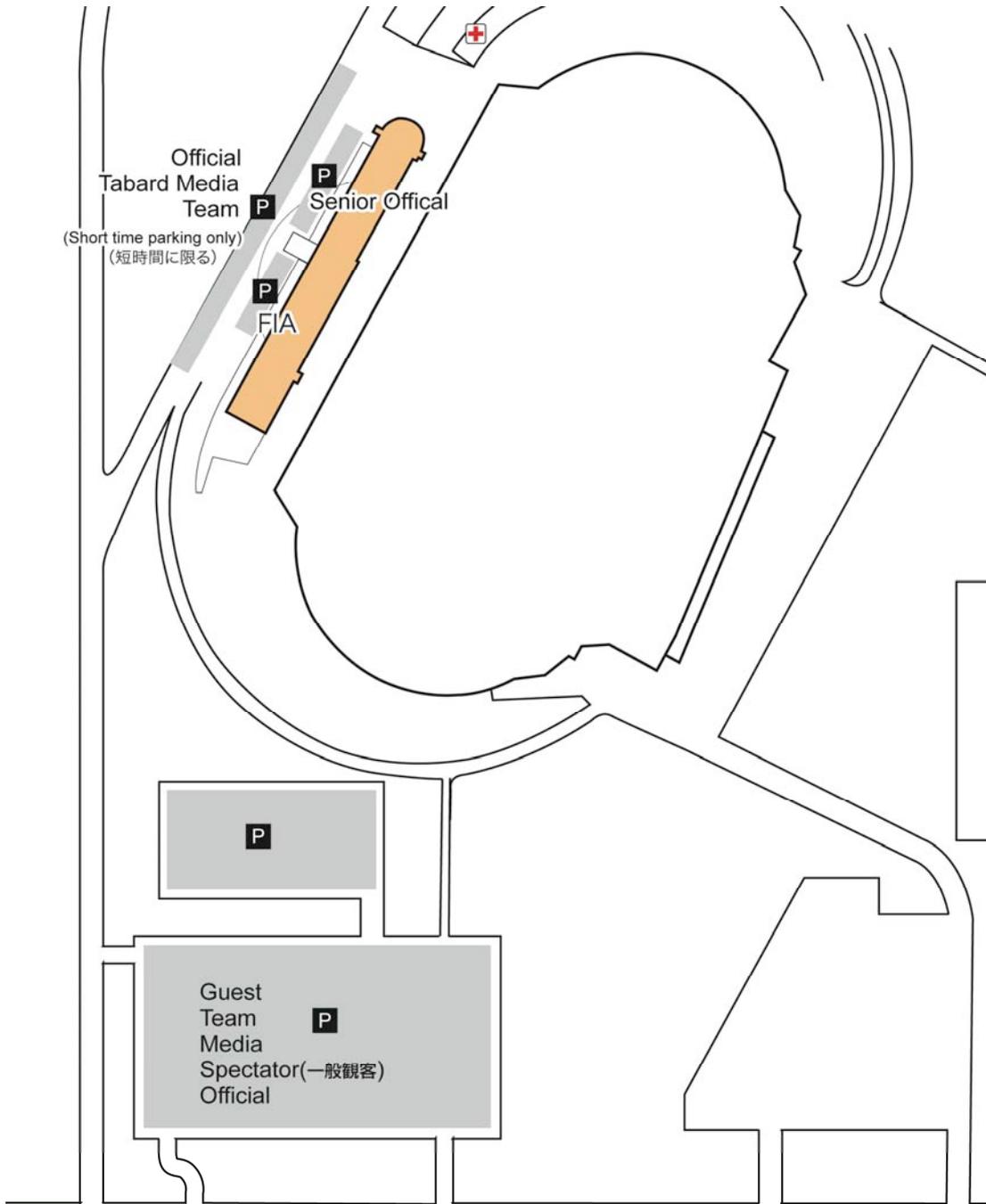


## D.4 Rally HQ and Media Centre Layout



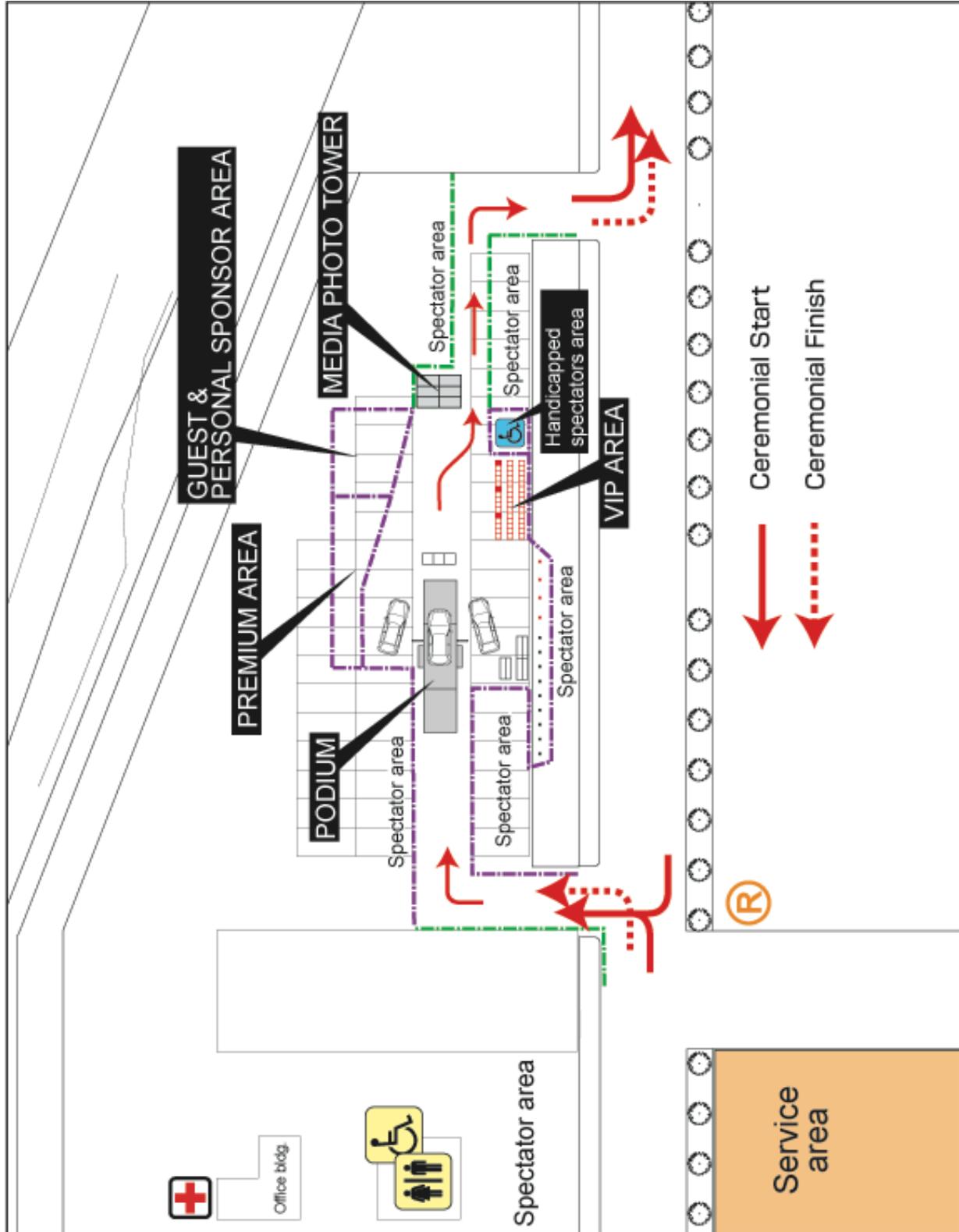


## D.5 Rally HQ and Media Centre parking





## D.6 Ceremonial Start and Finish Layout





## E. Forms



### Reconnaissance Vehicle Registration Form / レッキ車両登録申込書

Competitor Number: ゼッケン番号	Entrant Name: エントラント名	
	Driver Name: ドライバーの氏名	

#### Vehicle 1 / 車両 1

Make メーカー		Registration Number 登録番号	
Model 型式		Tyre Make タイヤのメーカー	
Colour 色		Tyre Model タイヤの型式	

#### Vehicle 2 (Spare) / 車両 2 (スペア)

Make メーカー		Registration Number 登録番号	
Model 型式		Tyre Make タイヤのメーカー	
Colour 色		Tyre Model タイヤの型式	

APRC

JRC

Note: each Group will undertake reconnaissance according to the schedule published in the Supplementary Regulations (or Bulletins of the event).

留意事項：特別規則書（または大会公式通知）で公示されるスケジュールに従って各グループのレッキを行います。

For tyres that require approval:

タイヤの承認事項

Tyre Make / Model:

タイヤのメーカー/型式

Straight circumferential groove width

縦溝の幅

Straight circumferential groove depth

縦溝の深さ

Transverse groove width

横溝の幅

Transverse groove depth

横溝の深さ

Tyre Size:

タイヤのサイズ

mm (max)

mm (max)

mm (max)

mm (max)

使用認可があるタイヤ Tyres approved for use:

Chief Scrutineer  
技術委員長

Date  
日付

C.of Course / FIA Steward  
競技長 / FIA 審査員

Date  
日付

## Service Crew and Vehicle Registration Form / サービス員および車両登録申込書

Competitor Number: ゼッケン番号	Entrant Name エントラント名	
	Contact Name: 担当者	

Service plates – for access to the teams' service areas in the Service Park  
 サービスプレート – サービスパーク内チームのサービスエリアへのアクセス  
 Fill in the columns below to apply for your vehicles' access to the service park. Approved vehicles should display the parking plate (sticker), which is to be issued by the organizer, clearly visible on the windscreen, preferably near the upper corner of the passenger's side.  
 サービスパークに車両を乗り入れるためには、以下の欄に記入すること。承認された車両はオーガナイザーが交付する駐車プレート（ステッカー）をフロントガラスの助手席側上部に、見やすいように貼付しなければならない。

Vehicle 1 車両 1	Service vehicle make and model サービス車両のメーカーおよび型式	
	Colour 色	
	Registration Number 登録番号	
Vehicle 2 車両 2	Service vehicle make and model サービス車両のメーカーおよび型式	
	Colour 色	
	Registration Number 登録番号	

Auxiliary Vehicle plates – for access to the Auxiliary Parking Area in the Service Park  
 補助車両プレート – サービスパーク内補助パーキングエリア内へのアクセス  
 Fill in the columns below to apply for your vehicles' access to the Auxiliary vehicle parking area adjacent to the service park. Approved vehicles should display the parking plate (sticker), which is to be issued by the organizer, clearly visible on the windscreen, preferably near the upper corner of the passenger's side.  
 サービスパーク隣接の補助車両駐車場に車両を乗り入れるためには、以下の欄に記入すること。承認された車両はオーガナイザーが交付する駐車プレート（ステッカー）をフロントガラスの助手席側上部に、見やすいように貼付しなければならない。

Vehicle 1 車両 1	Auxiliary vehicle make and model 補助車両のメーカーおよび型式	
	Colour 色	
	Registration Number 登録番号	
Vehicle 2 車両 2	Auxiliary vehicle make and model 補助車両のメーカーおよび型式	
	Colour 色	
	Registration Number 登録番号	

### Service Crew / サービス員

I would like to register my service crew for personal accident insurance:  
 サービス員の個人傷害保険に加入いたします。

Yes はい

No いいえ

If yes, please list the names and age of those to be insured on the reverse.

加入を希望する場合は、保険に加入する方の氏名および年齢を裏面にご記入ください。

## Service Crew / サービス員

	Family Name / 姓	Given Name / 名前	Age / 年齢
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			

Additional Auxiliary Vehicle plates – (JPY10,000 per plate)

追加の補助車両プレート – (1枚につき10,000円)

Vehicles gaining access to the Auxiliary Service Park must display this sticker. It is recommended that it be placed on the top of the windscreen on the passengers' side.

補助サービスパークへのアクセスを許可されている車両はこのステッカーを貼付すること。フロントガラスの助手席側上部に貼付することが望ましい。

Vehicle 1 車両 1	Auxiliary vehicle make and model 補助車両のメーカーおよび型式	
	Colour 色	
	Registration Number 登録番号	
Vehicle 2 車両 2	Auxiliary vehicle make and model 補助車両のメーカーおよび型式	
	Colour 色	
	Registration Number 登録番号	

SUPPLEMENTARY REGULATIONS ARTICLE 5. - Personal Accident insurance cover for service crew and team members may be purchased through the Organisers for the cost of JPY 1,890 per person per week.

特別規則書第5条 - サービス員及びチーム員の為の個人傷害保険はオーガナイザーを通じ、1名につき1,890円で加入する事が出来る(1週間)。